

行動規制がなく社会経済活動が活発化していた中で 第7波が急拡大した7月末時点の第15回影響調査

令和4年7月の社会経済情勢

県内49商工会の会員事業者489者を対象とした令和4年7月末現在の経営への影響調査は、コロナ禍が始まった令和2年3月から2ヶ月毎に調査を開始以来、第15回目となった。

まん延防止等重点措置が3月下旬に解除された以降も第6波の収束には至らない状態が続いていたが、5月の大型連休から6月、7月上旬にかけては社会経済活動が活発化していた。

しかしながら、7月上旬からオミクロン株 BA・5型による第7波が爆発的に拡大して、連日、新規感染者数を大きく更新する状況となり、長期化する原油高・原材料高・物価上昇・円安等の影響も加わって、社会経済活動に急ブレーキがかかった時期であった。

今回の主な調査項目

1. 調査対象489者の令和4年7月の売上高を、①感染第5波により県独自の「蔓延防止宣言」が出されていた1年前の7月、②コロナ禍前の令和元年7月、③社会経済活動が活発化していた1ヶ月前の6月の売上高とそれぞれ比較、さらに業種別も比較
2. 原油高・原材料高・物価上昇・円安等の影響を昨秋から継続調査
3. コロナ禍が長期化する中で、コロナ関連融資の借入状況や返済見込みを初調査
4. 今後の経営に影響を与える懸念事項を初調査
5. 国、県、市町村、金融機関、商工会等に対する意見や要望等の生の声を聴取
6. 会員事業所18,116者を対象とした6月、7月の倒産廃業件数を調査

今後の見通し

第7波感染拡大の収束が見通せない状況ではあるが、3回目、4回目のワクチン接種の進捗に加えてオミクロン型対応ワクチンの接種開始への期待感や、感染症法分類の見直しの動き等、ウイズコロナ社会の考え方が広がる中で、8月の夏休み後半から9月の2回の3連休にかけて、宿泊・飲食業を中心とした観光産業等での回復が期待される一方、原油高・原材料高・物価高・円安等の影響拡大が引き続き大きな懸念材料である。

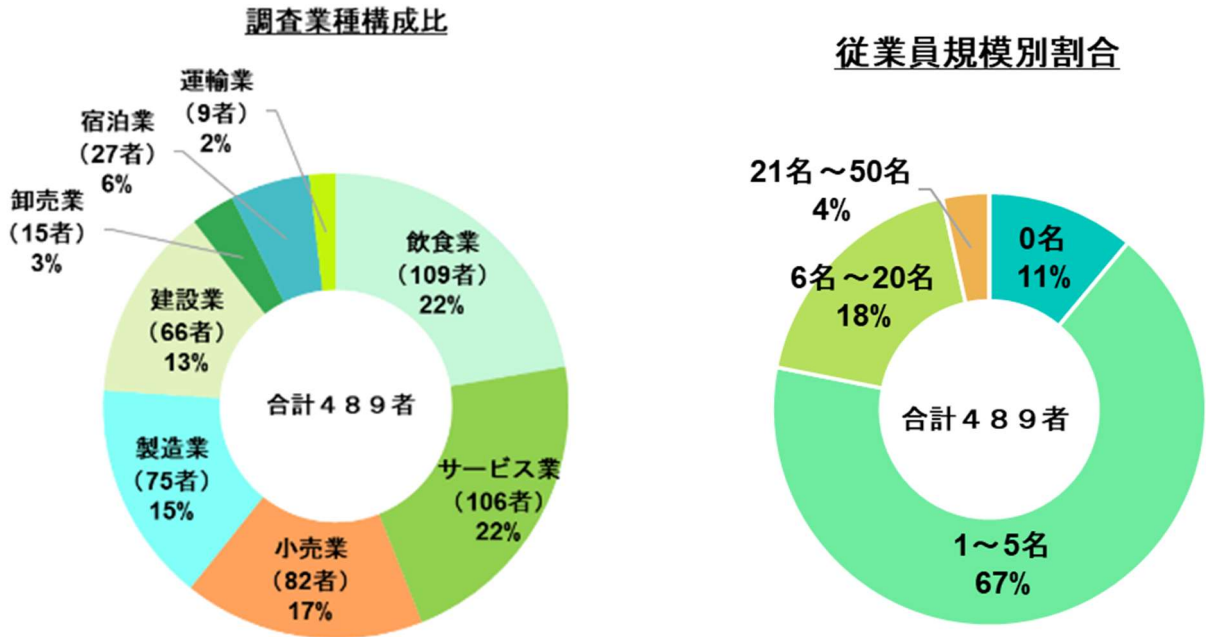
商工会連合会としては、コロナ禍が続く間は当調査を継続して、その結果を会員事業者支援に活用するとともに、国や県等の感染症対策や支援策検討の参考となるよう報告して、必要に応じて意見交換や要望活動を行って参る。

1. 会員事業者への影響調査

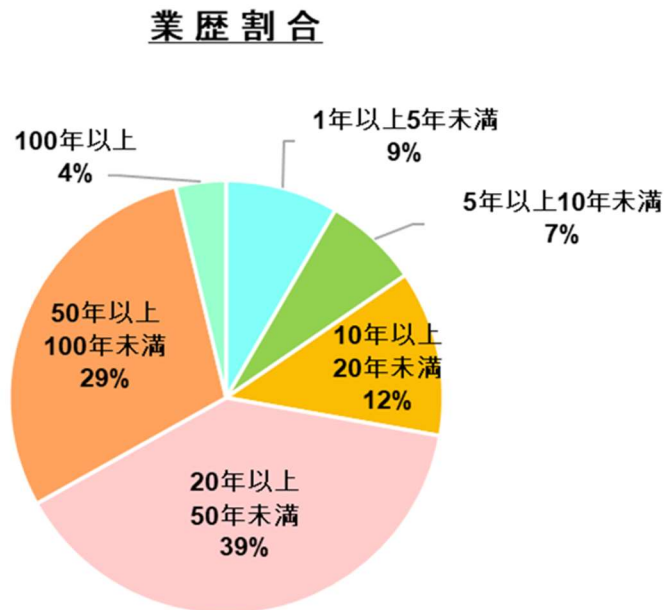
■新型コロナウイルス感染症に係る「第15回経営への影響追跡調査」を実施

- ・調査時点 令和4年7月31日時点
- ・調査対象 県内49商工会 会員事業所 **489者**（1商工会当たり10者程度抽出）
- ・調査方法 商工会が2ヶ月毎に毎回同一会員事業所にヒアリングのうえウェブ回答

(1) 調査業種の構成比 / 従業員規模 (n=489)



(2) 業歴 (n=489)



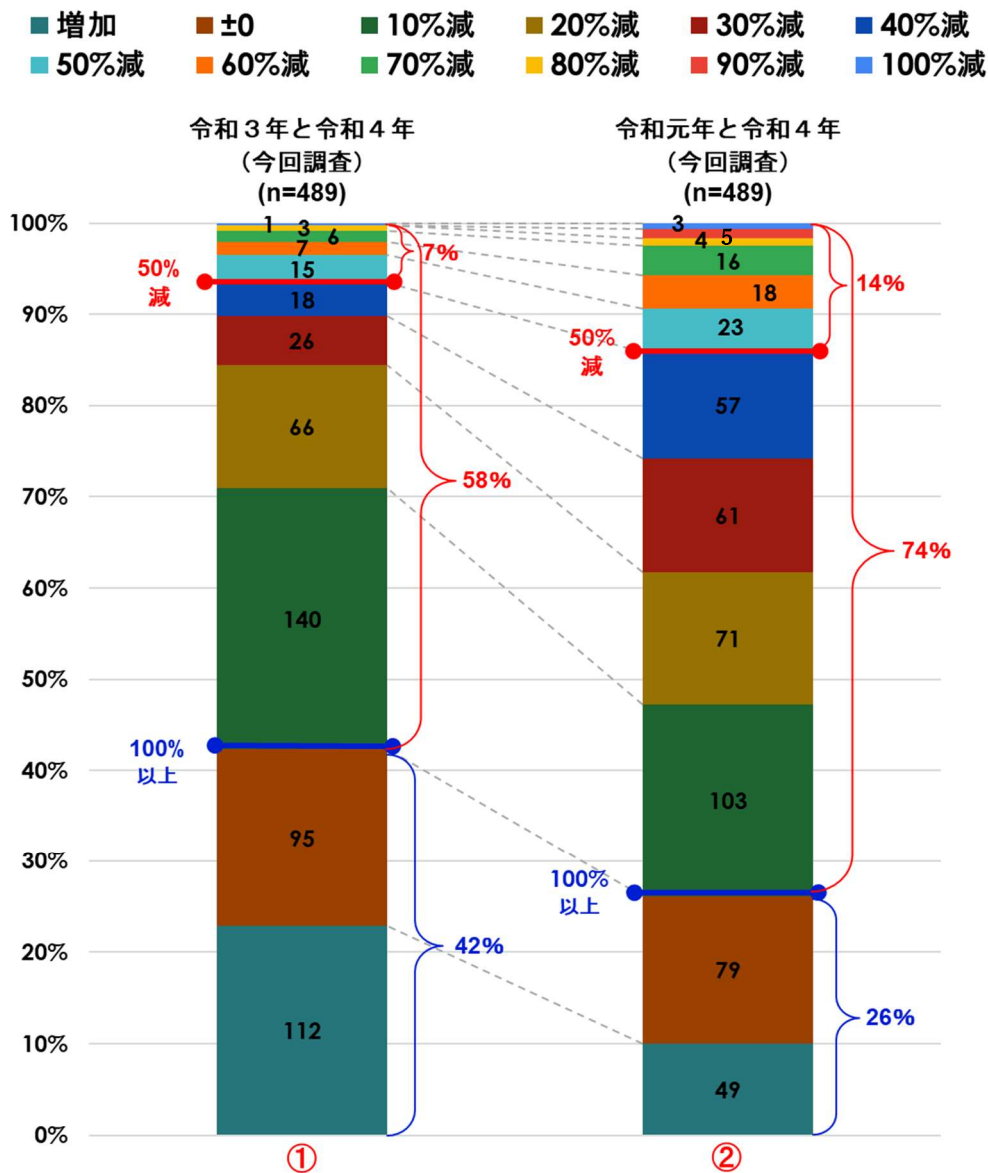
(3) 売上高の比較

ア 対前年同月比 売上高の推移

※別紙

イ ①令和3年と令和4年、②令和元年と令和4年の売上高比較

①令和3年と令和4年、②令和元年と令和4年
7月の売上高の比較

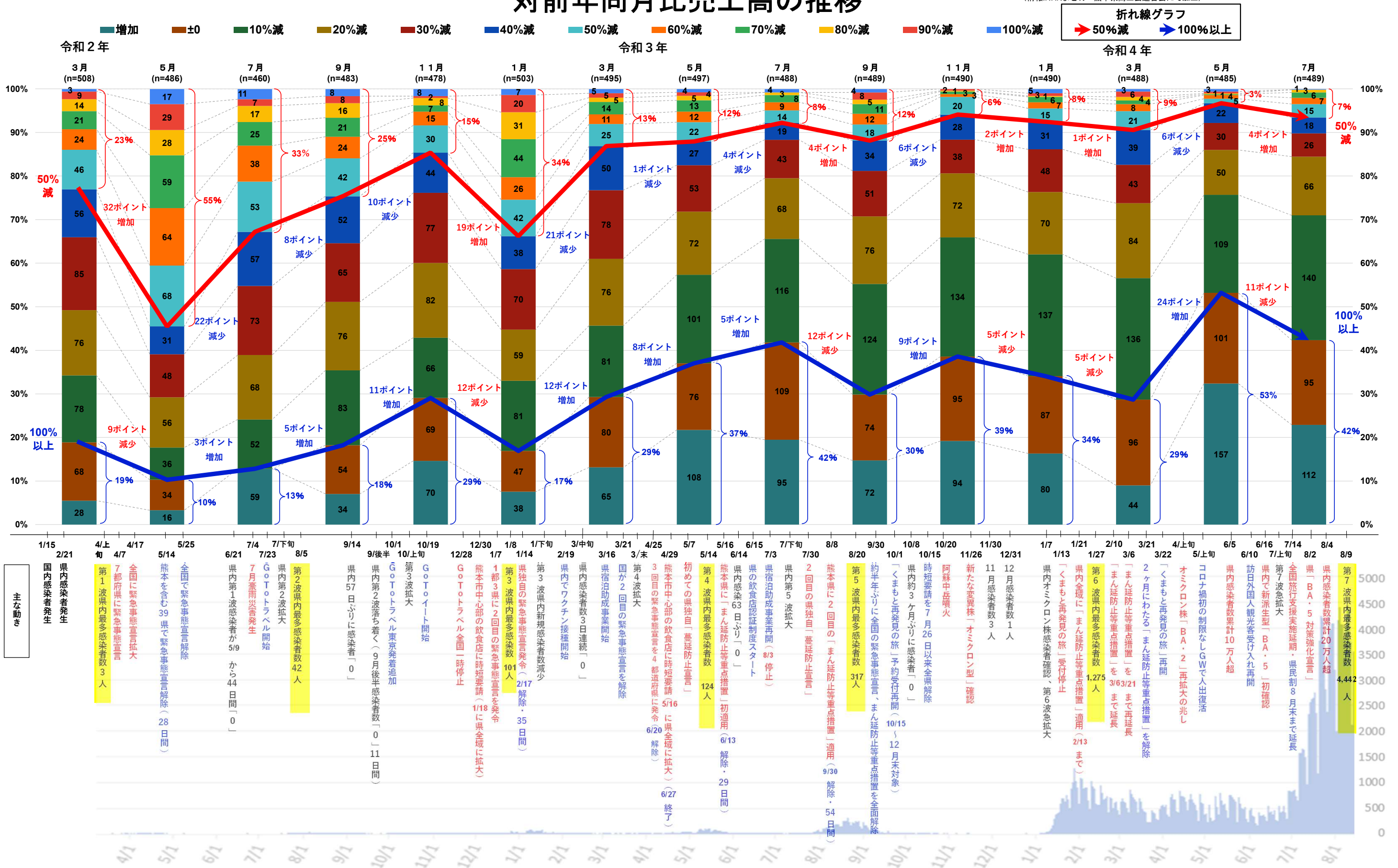


① 行動制限がない中で7月上旬から第7波が急拡大した令和4年7月と、7月下旬から第5波が拡大して県独自の「蔓延防止宣言」が発令された令和3年7月との売上高比較では、100%以上が42%となり、約6割（58%）が前年を下回った。

② コロナ禍前の令和元年7月との比較では、100%以上が26%となり、約3/4（74%）がコロナ禍前を下回った。

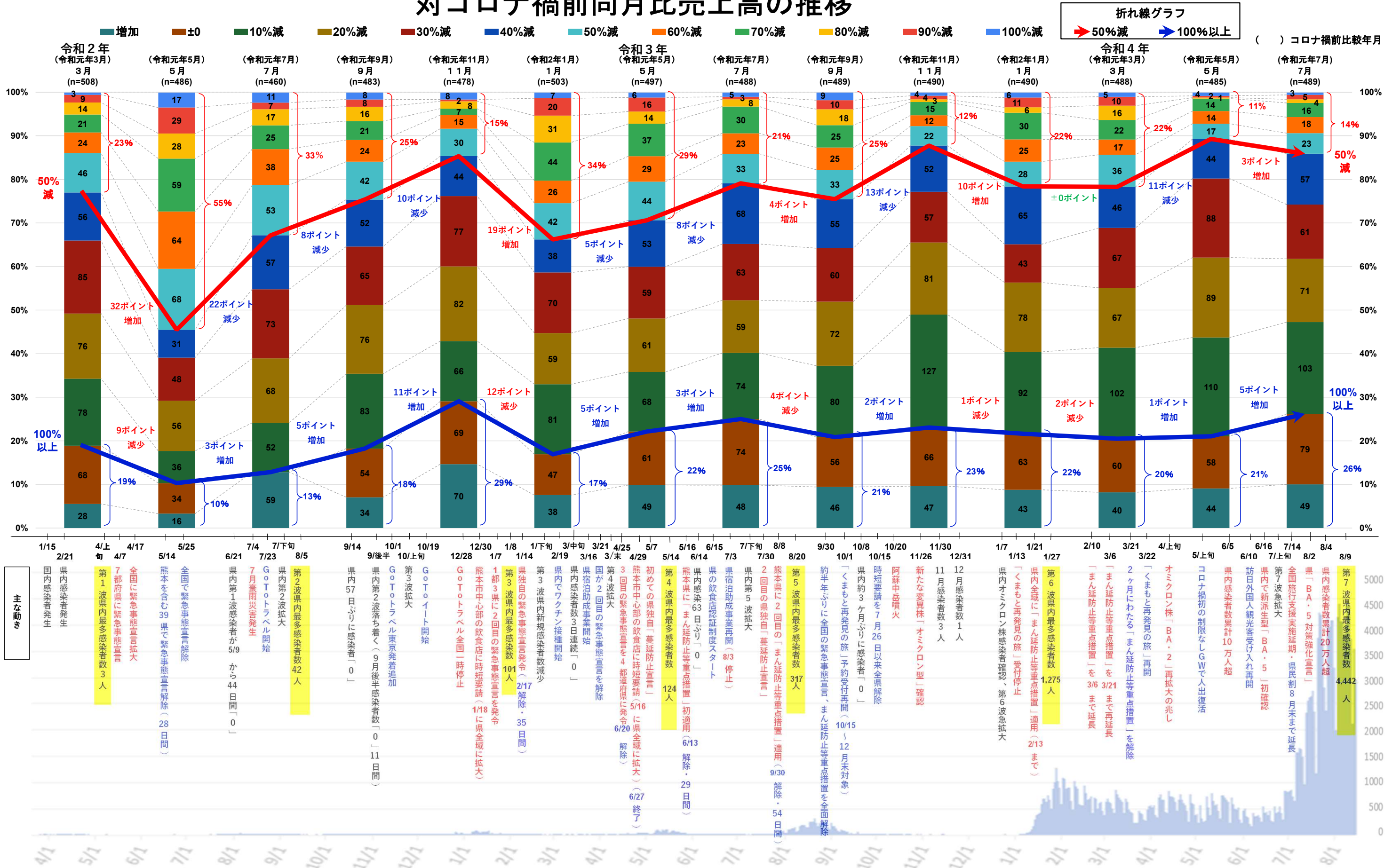
対前年同月比売上高の推移

(注) 下段の棒グラフは、熊本県内新規感染者数
(情報:NHKまとめ 熊本県商工会連合会にて加工)



対コロナ禍前同月比売上高の推移

(注) 下段の棒グラフは、熊本県内新規感染者数 (情報:NHKまとめ 熊本県商工会連合会にて加工)



ウ 令和3年7月と令和4年7月の比較で売上高プラス影響要因【対前年比割合100%以上の事業者】

【製造業】

- ・ ウッドショックの影響で、国内に外国産材が入ってこなくなり、国産材が売れるようになったからほとんど影響を受けなかった。(南小国町商工会)

【建設業】

- ・ 物価上昇による、駆け込み需要など。(南小国町商工会)
- ・ 豪雨災害による復旧工事の為(令和3年度分がまだ続いている)。(山鹿市商工会)

【運輸業】

- ・ **貸切バスの運行が65台あった**。通信制高等学校のスクーリングと特別活動が実施されたのと外国人観光客のゴルフ場への送迎を実施したため。(山都町商工会)

【卸売業】

- ・ 行動制限のない経済活動拡大により売上げ自体は伸びているが、最近のコロナ感染急拡大により、先が読めない状態が続くと思われる。(熊本市託麻商工会)

【小売業】

- ・ **猛暑のため、エアコン売上・設置工事の受注が増加したため売上げは増加**した。(八代市商工会)

【宿泊業】

- ・ **県民割等の施策があったので、県内県外問わず家族連れのお客様も多く週末は満室**であった。(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・ **県からの日帰り旅等の補助があり、地元の旅行会社と連携したプランを提供したところ、客足が増えた**。(御船町商工会)
- ・ 7月の始まり頃はコロナが落ちついており、客足が伸びたと思う。7月下旬頃からは上天草でもコロナ陽性者が増加したため、コロナ前の数字には届きませんでした。(上天草市商工会)

【サービス業】

- ・ 行動制限が解除され、今まで中止、延期されていた行事等が再開し人々の動きが出てきたため。(山都町商工会)
- ・ **昨年と比較すると県外からの利用者が増えている**。駐車場に県外ナンバー車両が多く駐車されており、買い物をされている。**くまもと再発見の旅クーポンなどの利用も多く**、クーポン券利用のために立ち寄るケースもあるようです。(天草市商工会)

エ 令和3年7月と令和4年7月の比較で売上高マイナス影響要因【対前年比割合50%以下の事業者】

【製造業】

- ・ 7月20日より従業員がコロナ感染のため、事業ができなかった。(熊本市城南商工会)
- ・ イベント等が自主的に中止であり、来客など減少して物価高による買い控え、猛暑など色んな要素が重なっている。(山鹿市商工会)

【建設業】

- ・ 新型コロナウイルスの影響が取引先にも出ているため、自社の売上げが減少傾向にある。
(氷川町商工会)
- ・ 従業員が減ったため。(錦町商工会)

【小売業】

- ・ コロナ禍で経済的に自転車、バイクの購入が高価であるため購入しなくなった傾向にある。
(玉名市商工会)

【飲食業】

- ・ コロナ対策による席数減少と週末に近隣で屋外イベント等あるため、客がそちらへ流れている。
(南小国町商工会)

【サービス業】

- ・ 家族がコロナに感染。自分も濃厚接触者となり10日あまり休業したため。(水上村商工会)
- ・ ①従業員のコロナ感染による欠勤(仕事の遅れ) ②お客様のコロナ感染による支払いの遅れ
③材料費の値上げ。(熊本市富合商工会)
- ・ コロナ感染で2週間営業できなかった。(球磨村商工会)

オ 令和元年7月と令和4年7月の比較で売上高プラス影響要因【対前々年比割合100%以上の事業者】

【製造業】

- ・ 木材単価が上がったため。(水上村商工会)
- ・ 飲食売上げとギフトが減少しているが、ネット通販でカバーしている。(甲佐町商工会)
- ・ 固定客の増加、ネット販売の利用増。(苓北町商工会)

【建設業】

- ・ 公共工事の受注が好調であったため。(南関町商工会)
- ・ 豪雨災害による復旧工事のため(令和3年度分がまだ続いている)。(山鹿市商工会)

【卸売業】

- ・ コロナにより宅配料理キットが好調。(熊本市北部商工会)

【小売業】

- ・ 以前は八代市内と坂本の2店舗で営業していたが、7月より市内の1店舗に集約する体制を整えて営業に力を入れたため。(八代市商工会)
- ・ ECが主体であったのと、EC取引BtoBの新規増加により、売上げ自体は通常にもどっているため。(玉名市商工会)
- ・ 燃料小売業だが、原油価格の高騰により仕入価格が上昇した。値上げも行っているため売上げが増加している。(産山村商工会)
- ・ 橋の開通で入込客が増えた。宿泊業への納品も増えつつある。(南阿蘇村商工会)

【宿泊業】

- ・ 再発見からの予約増。(高森町商工会)

【飲食業】

- ・ メニュー価格の見直し。家族や少人数の来店は、週末はあります。(菊陽町商工会)
- ・ 去年から町の特産品を使った商品を期間限定生産したから。(玉東町商工会)

【サービス業】

- ・ 車検、整備は車に乗っている以上必要不可欠なもので影響なし。(南小国町商工会)
- ・ 梅雨明けが早く、高温多湿で体調を崩すペットが多かったから。(氷川町商工会)

カ 令和元年7月と令和4年7月の比較で売上高マイナス影響要因【対前々年比割50%以下の事業者】

【製造業】

- ・第7波の影響が大きく、売上げが下がった。(西原村商工会)

【建設業】

- ・塗装業の下請けを行っています。コロナ禍前は住宅の着工も多く、仕事が入ってきていました。現在は元請けの住宅の着工が少ない為に下請けも、もちろん売上げが立ちません。またコロナ禍前は新規の事業者が業界へ参入し、自由競争がされていましたが、現在は新規の事業所の参入がなく、元請け会社にとってきた仕事は弊社下請けに流れてきますが、元請け側の経費削減を口実に、足元を見られ安い案件を買わされます。コロナ禍で競争原理が働かず売上げの単価回復が見込めません。(熊本市城南商工会)

【運輸業】

- ・令和元年度は、学校関係の大会行事やインバウンドの仕事が多くあったが、令和4年度はコロナの影響により、これらの仕事がなくなってしまった。(上天草市商工会)

【小売業】

- ・冠婚葬祭がないため売上げ減少。(玉名市商工会)
- ・各種スポーツ大会がなくなった。(菊陽町商工会)

【宿泊業】

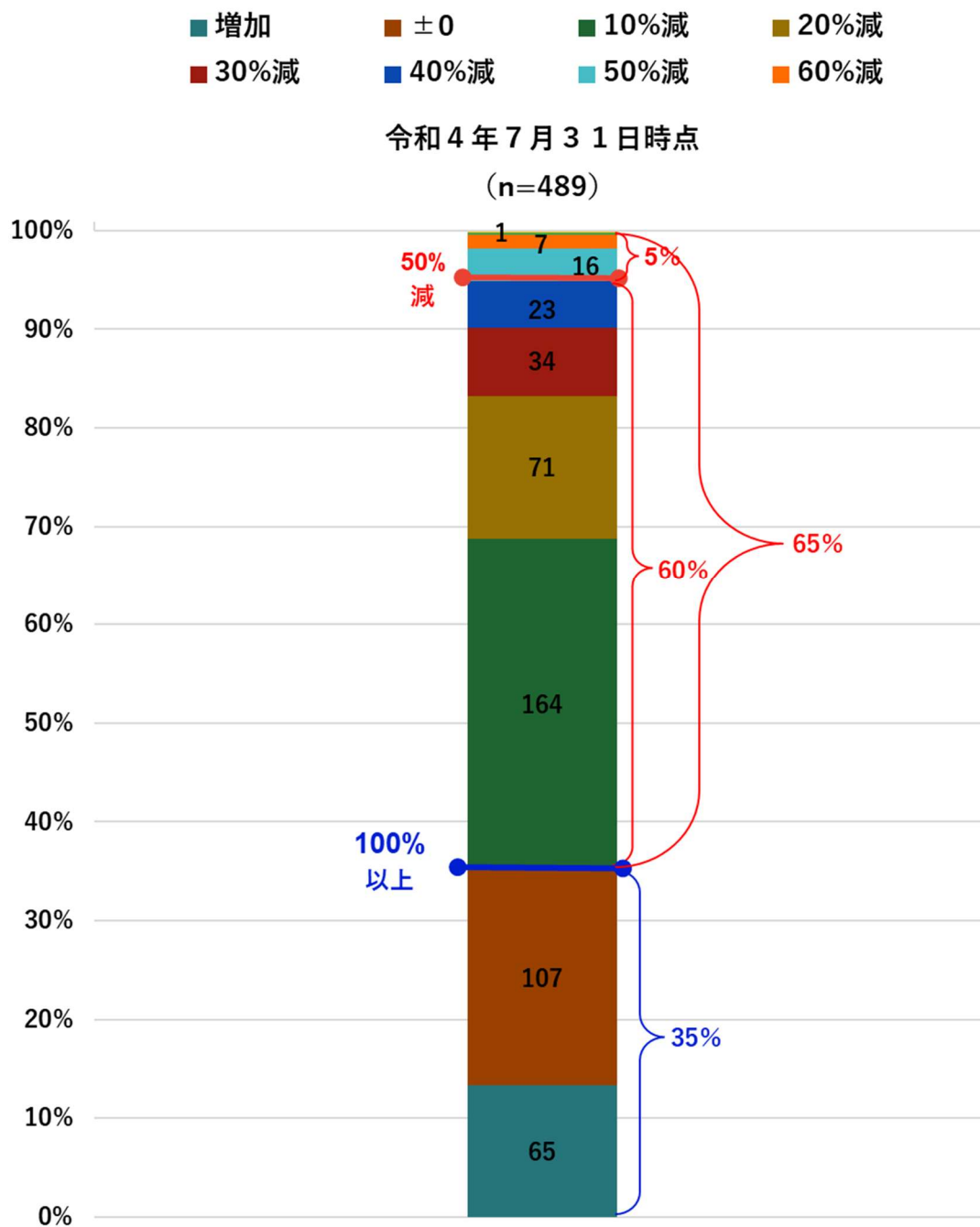
- ・現在、客数制限のため。(小国町商工会)

【飲食業】

- ・感染防止を恐れての自主的な来店自粛、団体客のキャンセル。(和水町商工会)
- ・行動規制はされてないものの、団体はほとんどキャンセルとなり、個人でも自粛されたり、一緒に行く人が濃厚接触者になられたりしてキャンセルが多かった。(山都町商工会)
- ・上旬はそれなりに人が戻ってきたかと感じていたが、第7波の話が出だした途端、めっきり人が来なくなった。(西原村商工会)

キ 令和4年6月と令和4年7月における売上高の比較

令和4年6月と令和4年7月の売上高の比較



※季節要因により本来は売上高が6月より伸びる7月であるが、行動制限がなく第6波が比較的落ち着いていた6月との比較では、100%以上が35%となり、6月の売上高を下回った割合が65%となった。

ク 令和4年6月と令和4年7月の比較で売上高プラス影響要因【対前月比割合100%以上の事業者】

【製造業】

- ・ 毎年6月は仕事が少なく、7月と比較するところなる。(水上村商工会)
- ・ 7月は商品が一番売れる時期。(甲佐町商工会)
- ・ お中元など季節的要因。(高森町商工会)
- ・ ギフトシーズンに入り売上増。(高森町商工会)
- ・ 6月は梅雨で雨も多く、毎年売上げが少ない月であるため7月が増加します。(産山村商工会)

【建設業】

- ・ 継続した取引先があり売上げは安定しているため。(熊本市植木町商工会)
- ・ 当社へのコロナの影響は限定的であったから。(熊本市植木町商工会)

【運輸業】

- ・ 団体や学校による行事が行われるようになり、売上げが少しアップした。(上天草市商工会)

【卸売業】

- ・ 行動制限がなく、連休・夏休み等で人流が活発となっている。ホテル集客の伸び、観光客の伸びによる影響が大きい。(熊本市託麻商工会)

【小売業】

- ・ お客の遠出が増えている。県民割が下支えしているのでは？(南阿蘇村商工会)

【宿泊業】

- ・ 熊本再発見の旅延長による集客。(上天草市商工会)
- ・ くまもと再発見の旅が継続された事が大きいと思います。(南小国町商工会)
- ・ 夏の行楽シーズンと県の再発見の旅等の支援による効果。(上天草市商工会)

【飲食業】

- ・ 業種として、鰻の土用丑の日など鰻が出る時期なので、テイクアウト等が増加した。
(多良木町商工会)
- ・ 6月は梅雨で雨が多く売上げが伸びなかった。7月は天候にも恵まれてお客さんが多く来てくれた。(産山村商工会)

【サービス業】

- ・ 例年、6月と7月を比較すると100超になる。6月は年間でも売上げが少ない月であるため。
(天草市商工会)

ケ 令和4年6月と令和4年7月の比較で売上高マイナス影響要因【対前月比割50%以下の事業者】

【製造業】

- ・ コロナ禍、物価高騰のあおりを受け仕事の数自体が減っている状況。仕事のある月、ない月の差が激しくなっている様に感じる。(御船町商工会)

【建設業】

- ・ 雨で現場には入れず仕事が出来なかった。(熊本市富合商工会)
- ・ 家電製品が品薄で納期変更や工事途中で売上げが発生していないため。(天草市商工会)
- ・ 仕事量の差。(錦町商工会)

【小売業】

- ・ **コロナ感染による休業。**(美里町商工会)

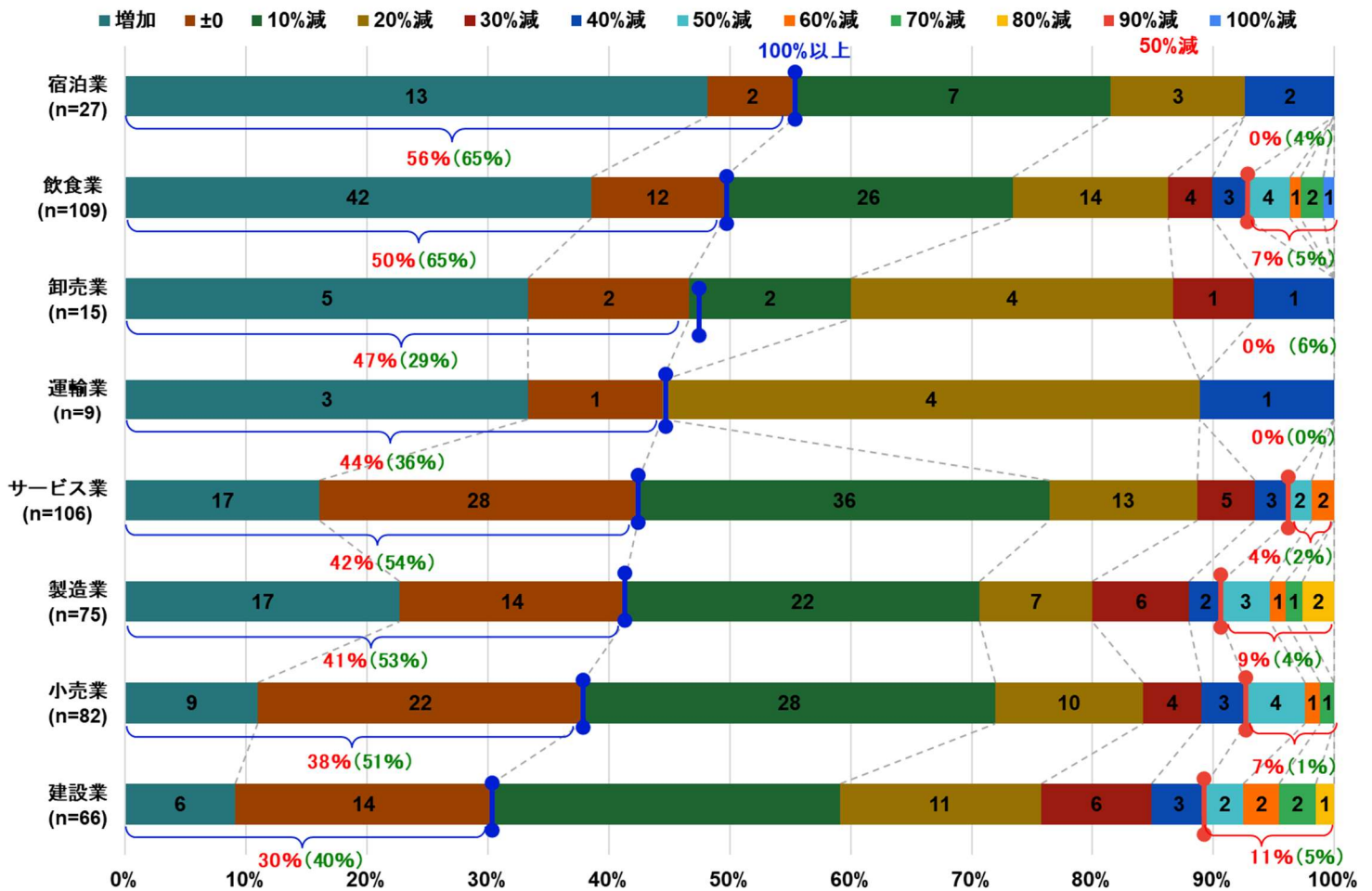
【飲食業】

- ・ 6月は、村の飲食半額クーポンキャンペーンや地域振興券があったため。(水上村商工会)
- ・ 第7波の影響で来店数が減少、法事関係の仕出しも減少した。(宇城市商工会)
- ・ 6月は大きな団体利用による売上げがあったため、相対的に少なくなった。(錦町商工会)

コ 業種別の売上高の対前年同月比割合について 【7月31日時点】

業種別売上高の割合

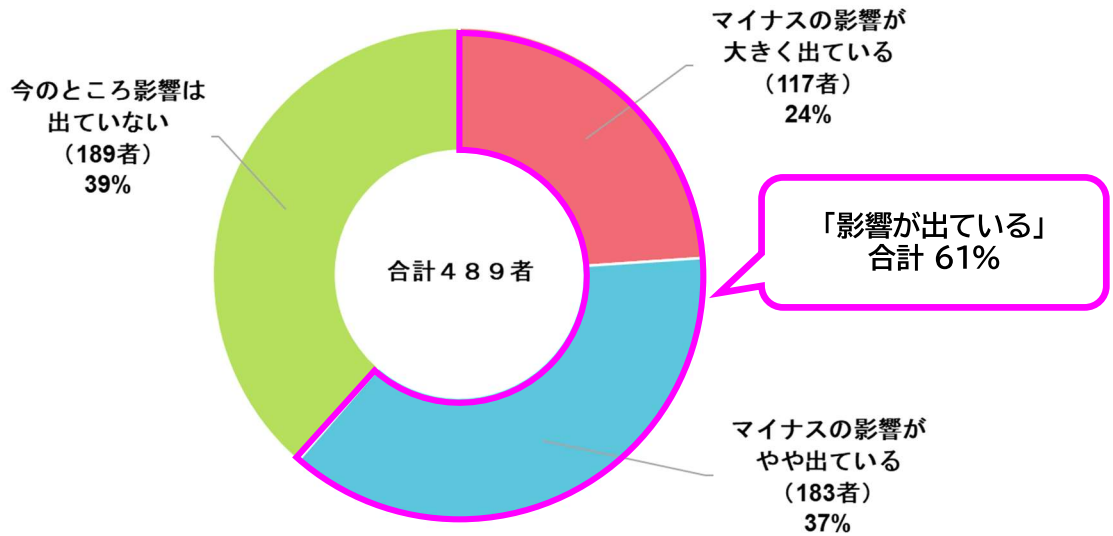
() 5月末時点



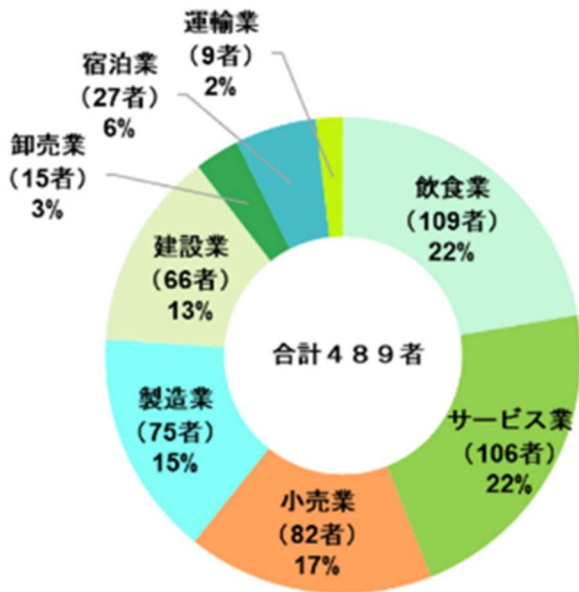
※コロナ禍の影響を最も大きく受けている飲食業と宿泊業の100%以上の売上高が、飲食業50%、宿泊業56%とそれぞれ50%を上回ったが、前回5月末時点(65%)との比較では、飲食業で15ポイント、宿泊業で9ポイント下回った。

(4) 第7波が経営に与える影響について

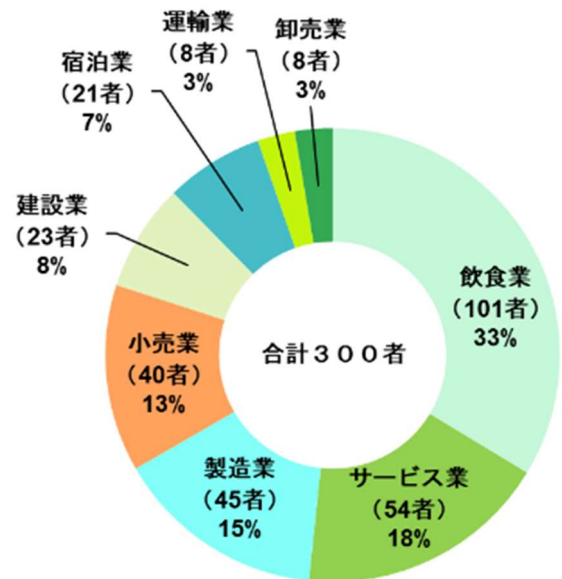
第7波の影響



調査業種構成比



「影響が出ている」業種別割合



※全体で61%が「影響が出ている」との回答であったが、業種別割合では、調査に回答した事業者のうち、飲食業が109人中101名93%、運輸業が9人中8名89%、宿泊業が27人中21名78%と高くなっている。

一方、建設業は35%と最も低くなっている。

<具体的な内容>

[マイナスの影響が大きく出ている]

【製造業】

- ・ **コロナ感染者の急増とともに、来店客が激減した。**(益城町商工会)
- ・ イベント等が自主的に中止であり、来客など減少して物価高による買い控え。猛暑など色々な要素が重なっている。(山鹿市商工会)

【建設業】

- ・ 資材の高騰。(菊池市商工会)

【運輸業】

- ・ **長崎方面からのフェリー来島がほとんどなく、観光タクシーの需要がなくなっている。**
(天草市商工会)
- ・ **第7波の影響によって団体等の予約が11台キャンセル**された。高校の通学支援が8月は全面運休になったので100万円以上減収です。(山都町商工会)

【小売業】

- ・ 外出する人が減ったのかガソリンの販売量が減少している(客数の減少)、ガソリン単価が上がっているので満タン給油ではなく数量指定での給油する人も増えた(客単価の減少)。
(産山村商工会)

【宿泊業】

- ・ **予約のキャンセルが2割程度発生**している。(上天草市商工会)
- ・ **県民割の効果で家族連れ(4, 5名)や友人同士、カップルのお客様から予約をいただいた**が、流石に感染者数の急激な増加で、スポーツの合宿客以外は全てキャンセルになった。
(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・ **盆の法事のキャンセルが10件あった、8月も10件既にキャンセルとなっている。**
(和水町商工会)
- ・ 7月中盤までは客足が好調であったが、後半から感染者数の急増があり、外出を警戒するお客さまが増えた模様。また、**社員にも感染者が発生し、営業できない日があったりなど、業務にも影響が出ている。**(御船町商工会)
- ・ 第7波前は感染者も落ち着き、予約も入っていたが、感染者の急増を共に予約のキャンセルが続いた。また、来店客も減り、売上げに打撃を与えている。(益城町商工会)
- ・ **7月の3連休から客足が途絶えた。**(熊本市河内商工会)
- ・ 予約が入っていた10~15名クラスの宴会はほぼキャンセル。コロナ禍のため予約・来店が不安定で、来店は予約だけ対応している。(菊陽町商工会)
- ・ **団体客の8割の予約にキャンセルがでた。**新しい予約が入ってこなくなった。(宇土市商工会)
- ・ 予約30組、800名、400万円のマイナスは目に見える範囲。そもそも皆が消極的なので見えないマイナスは3倍以上だと思う。(山都町商工会)

【サービス業】

- ・従業員が4名感染者になり、仕事がまわらない。(氷川町商工会)
- ・直近、客単価の大きなマイナス。コロナの影響で中国の上海のロックダウンがされて新車の納車がかかり遅れている。従来は納車が2・3週間後でしたが、半年ぐらいに伸びており、納車の日程が不確実のため、顧客と商談が進まない。新車への買い替えが進まない。
(熊本市城南商工会)

[マイナスの影響がやや出ている]

【製造業】

- ・不必要な外出を控えていることや感染により外出が出来ないことから減少傾向。(和水町商工会)
- ・イベント開催の中止が続いており関連印刷物の受注が減っている。(山都町商工会)
- ・年配層の行動自粛のため客数がマイナスになっている。(宇土市商工会)

【建設業】

- ・従業員や取引先企業のコロナ感染による工期の変更などに影響がある。(和水町商工会)

【運輸業】

- ・夜の宴会が控えられているので、タクシーの利用が減っている。(湯前町商工会)

【卸売業】

- ・建築に関する材料、燃料全てで値上げが続いているため、なかなか家が建てにくい状況。
(氷川町商工会)

【小売業】

- ・売上げのマイナスに比例して客数も減少している。コロナ禍でインターネット販売のウエイトが高くなってきているように思われる。働き方改革で働き方が変わってきているように購買方法にも変化が起きているのでは？その分、我々のような既存店にはマイナス要因になっている。(錦町商工会)

【宿泊業】

- ・これから学生のスポーツイベント等が中止となる可能性があり、団体予約の中止が入るかもしれない。(大津町商工会)

【飲食業】

- ・7月は感染者が拡大したことから、団体客はほぼ入らず、少人数でのお客様の予約キャンセルが多かった。(熊本市託麻商工会)
- ・6月は会社関係の団体予約が入っていたが、7月中頃から団体予約全てキャンセルとなった。
(熊本市託麻商工会)

【サービス業】

- ・ 葬儀業をしており、葬儀に出席する親族や一般の方の参列者が減っている。規模の縮小がずっと続いている。(熊本市城南商工会)
- ・ 冠婚葬祭等のイベントがなくなった事により、散髪周期が長期化。(熊本市河内商工会)

[今のところ影響は出ていない]

【小売業】

- ・ 逆に空気清浄機などコロナ対策により売れているため好転している。(八代市商工会)
- ・ コロナもですが、7月8月は暑さもあるので、暑い時間帯の来客は例年少ない。(多良木町商工会)

【飲食業】

- ・ ここ1年程度は、テイクアウトに切替えてやっているため維持できている。(熊本市託麻商工会)

<感染再拡大を受けての国、県等への要望>

【製造業】

- ・ 行動制限をしないといっても、感染者がこれだけ増えれば人の行動は平時より鈍る。国が責任をもたず自治体任せでは不安を煽るだけだと思う。現状で売上げの補償がないのであれば、陽性者や濃厚接触者に対する規制を緩めるべき。逆に行動制限をしっかりさせるのであれば、これまでのような補償ではなく、本当に厳しい事業者に補償が受けられるようにすべき。また、子育て世代には現状はかなり苦しい。(美里町商工会)
- ・ 2類から5類にして早く普通の経済活動にすれば良い。(宇土市商工会)
- ・ 中途半端な事をせずに、緊急事態宣言の発出などしたほうがいい。(熊本市城南商工会)

【建設業】

- ・ 経済活動を再開したことによる感染再拡大であることは明確である。ここで経済を止めてしまうと中小事業者にとって壊滅的な悪影響となると考えている。感染者の症状別に自主隔離や病院受診等のルールを明示して各個人が迷いなく感染した場合の行動がとれるように周知するなど他のアプローチ法があるのではないか。(熊本市植木町商工会)
- ・ コロナと共生していく社会である。大規模な制限を行い、経済を止めるようなことは断固反対。また、安易な協力金・雇調金は出すべきではない。不公平感もあり納得がいかない。(菊陽町商工会)

【運輸業】

- ・ コロナ感染者の休業日数を少なくしてください。早く！！(宇土市商工会)
- ・ 隔離の期間を短くして欲しい。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・ 飲食業以外にも売上補充して欲しい。(多良木町商工会)

【小売業】

- ・再度、復活支援金のような給付金をお願いしたい。(美里町商工会)
- ・2類から5類へ変更して欲しい。感染者や濃厚接触者の待機期間を短縮して欲しい。従業員や家族が感染した場合店を閉める期間が短いほうがいい。(南阿蘇村商工会)

【宿泊業】

- ・今後も行動制限はやめてほしい。インフルエンザレベルに落として対策をしてほしい。(天草市商工会)
- ・コロナをインフルエンザと同じ5類にしないと、店も営業できないし人も出歩けない。行動制限はしないでお金を事業所へ落とす仕組みも併せて作らないと、うちも厳しいが潰れる店が何件も出てくると思う。(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・財源があるならば、時短要請と、それに係る協力金ももらえればと思う。しかし、飲食店ばかり貰うのも気の毒に感じている。(上天草市商工会)
- ・補助金などで支援してもらえるのであれば行動規制や時短要請などしてもらったほうが良いと思います。(あさぎり町商工会)
- ・自社だけに限って言えば、すぐに規制を出してもらい、時短要請協力金等があればありがたい。しかし、経済活動との両立も考え、医療体制の影響を基準に考えてほしい。(益城町商工会)
- ・過去最大の感染者の報道で自主規制されているので、国・県が規制して助成金を出して欲しい。(熊本市河内商工会)
- ・パーティーをはじめ感染症対策はとっているが、これだけ増えるとお客様のご来店がゼロの日もあります。対策をしても外食する人がいなければどうしようもありません。(合志市商工会)
- ・制限等はやむを得ない点もあるが、危険をあおるような報道が問題。(合志市商工会)
- ・感染急拡大をうけて行動規制は行われていないが、飲食店への来店者は日に日に減少している。このままいけば閉店に追い込まれる可能性がある。前みたいに支援金がほしい。(宇土市商工会)
- ・大きな宴会場を持っている店は国や県が大人数の宴会はひかえてという言葉で、キャンセルが続出。国や県は軽い言葉を発信しているつもりだろうが、大きな宴会場を持つ飲食店は大打撃を受けるのです。国や県は、発信した言葉には責任を持って、対策(飲食店)特に大宴会場を持つ所を助けるべきだと思う。(宇土市商工会)
- ・お店を開けていてもお客様は来られないので、時短要請などで制限をしてもらい、協力金などで支援をしてもらえると助かります。(あさぎり町商工会)
- ・これ以上感染者が増えれば行動制限をかけて売上げの補償を。(美里町商工会)

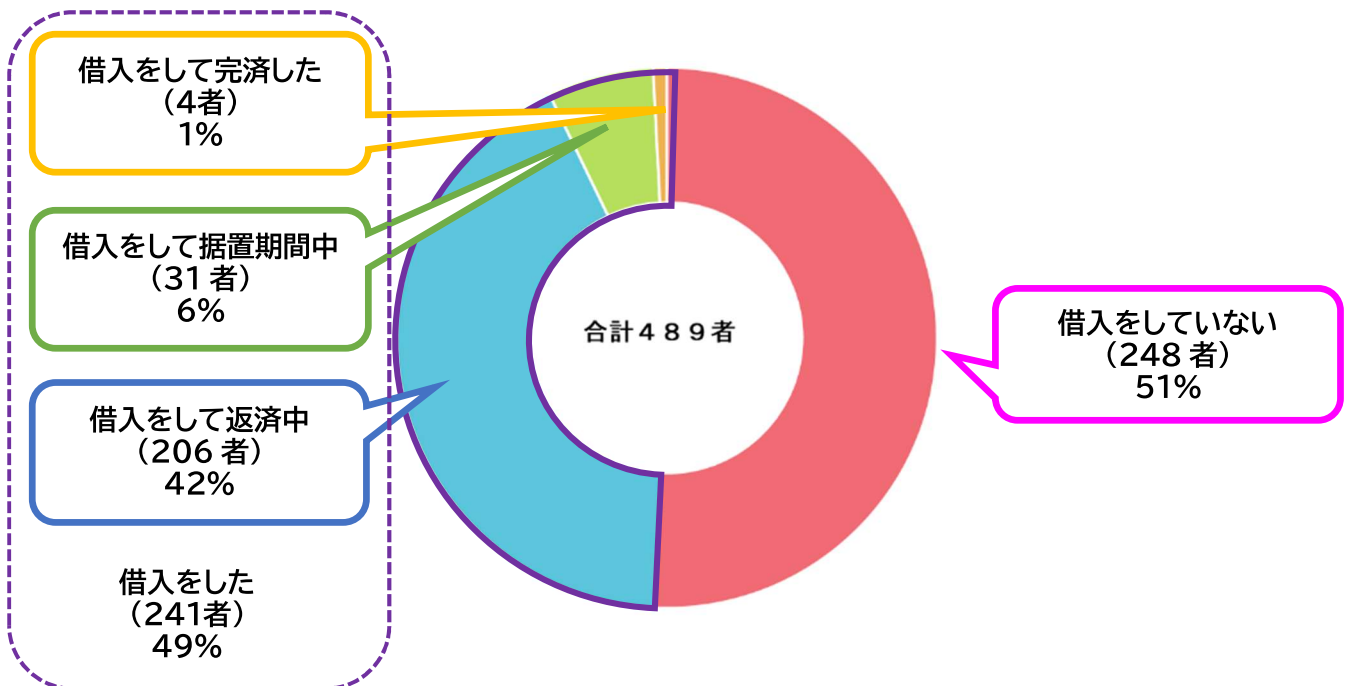
【サービス業】

- ・飲食店重視の補助金を、全事業者を対象にして欲しい。(熊本市河内商工会)
- ・過去最大の感染者を出しているのに規制がないのは多少疑問が残る。(熊本市河内商工会)
- ・今の状況下ではまん延防止等の規制時より経済が低迷していくと思われる。ある程度の規制と経済的援助が必要だと思います。(山都町商工会)

(5) コロナ関連融資について

ア コロナ関連融資による借入状況

コロナ関連融資による借入状況



※コロナ関連融資は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応して実施された政府系金融機関と民間金融機関による返済条件が優遇された融資。

※「借入をしていない」が248者51%、「借入をした」が241者49%とほぼ同数となっている。

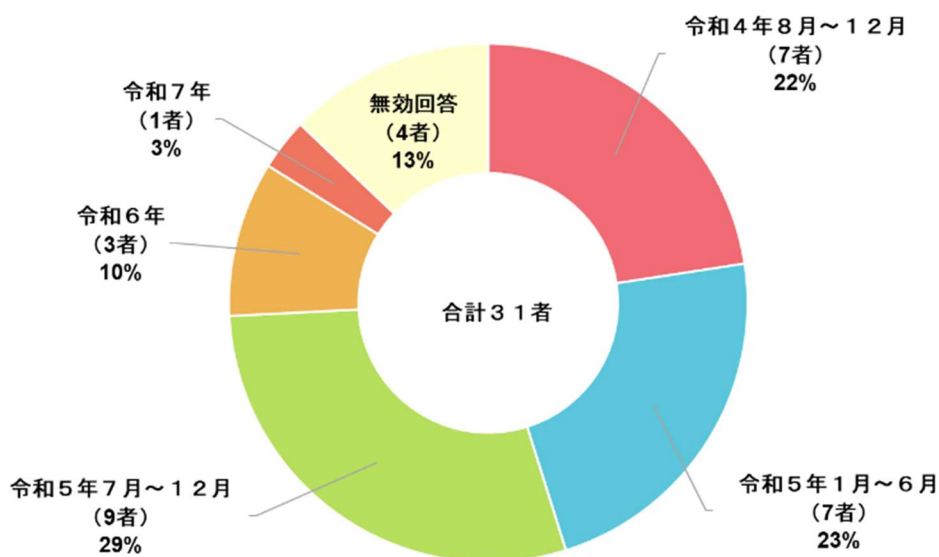
※「借入をしていない」が半数を超え51%となっているが、その主な理由としては、「給付金等のおかげで借入をせずに済んだ。(宇土市商工会/飲食業 ほか多数)」、「既存の借入はあったが、借入額を増やしたくないためコロナ関連の借入はしなかった。(長洲町商工会/小売業 ほか)」、「コロナ関連融資を申し込んだが否決であった。(熊本市飽田商工会/サービス業 ほか)」との回答があった。

※借入をしていない248者の業種別内訳数は、サービス業55者、小売業54者、飲食業46者の順に大きくなっており、業種別割合では、調査回答した事業者のうち、小売業の66%、建設業の56%が借入していないと回答した。

※一方、借入をした241者の業種別内訳数は、飲食業63者、サービス業51者、製造業39者の順に大きくなっており、業種別割合では、調査回答した事業者のうち、卸売業の67%、運輸業の67%が借入をしたと回答した。

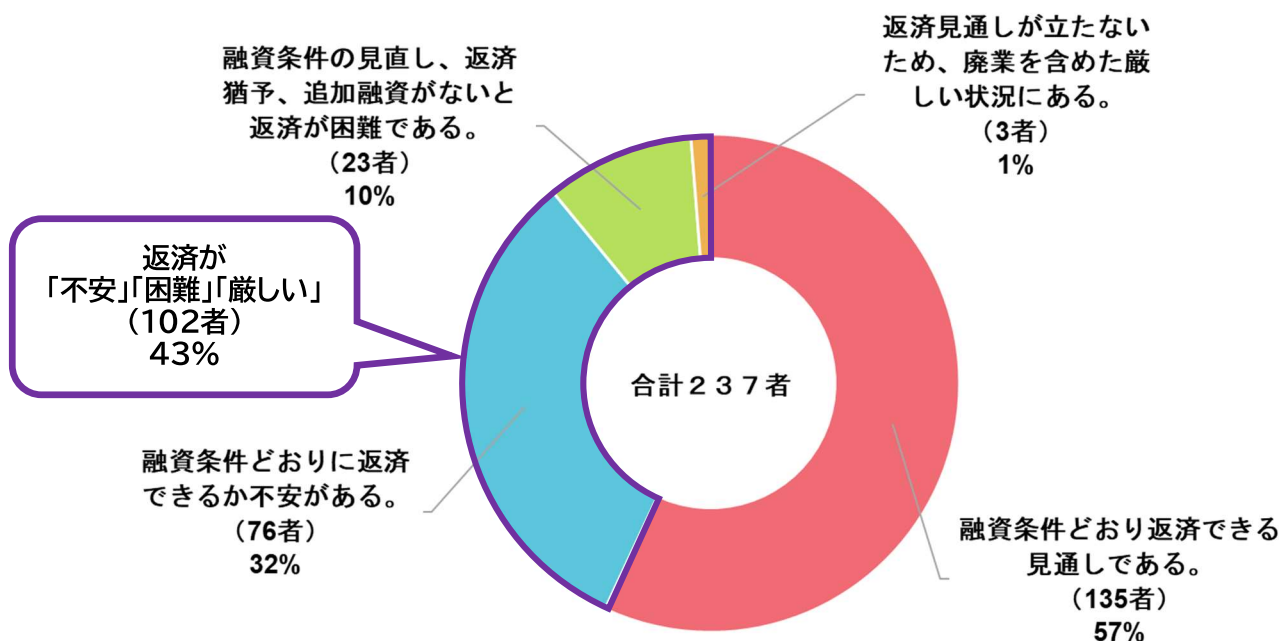
イ 据置期間中の事業者の返済開始時期

据置期間中の事業者の返済開始時期



ウ コロナ関連融資の返済の見通し

コロナ関連融資の返済の見通し



※57%が「融資条件どおり返済できる見通しである。」と回答したが、その主な理由は「給付金等のおかげで返済に不安はない。(氷川町商工会／飲食業 ほか多数)」、「県民割により売上があがったため。(上天草市商工会／宿泊業 ほか)」、「返済期間を長めに設定したため無理することなく返済が可能。(熊本市託麻商工会／飲食業ほか)」であった。

※一方で、半数近い43%が返済が「不安」「困難」「厳しい」と回答しており、事業継続のための資金繰り支援が必要である。

<資金繰りに関する国・県・市町村・金融機関等への要望>

【製造業】

- ・条件変更や新規融資に柔軟に対応してほしい。(南小国町商工会)
- ・原材料高騰の影響に対する借入金制度を設定して頂くと助かります。(宇城市商工会)
- ・税金の一時的免除などがあれば嬉しい。(氷川町商工会)
- ・返済の猶予、減免。(美里町商工会)
- ・税金等の支払いについて、期限的に猶予期間を作ってほしい。(水上村商工会)
- ・利子を下げてください。返済条件の見直しを行ってほしい。(山鹿市商工会)

【建設業】

- ・資金繰り支援期間の延長をしてほしい。(南関町商工会)
- ・据え置き期間の猶予をお願い致します。(芦北町商工会)

【運輸業】

- ・経営状況によっては返済を猶予してほしいです。(山都町商工会)

【小売業】

- ・資本金性ローンの利用のハードルを下げてください。(熊本市植木町商工会)

【宿泊業】

- ・資金繰り支援について柔軟に対応してほしい。(熊本市植木町商工会)
- ・着金までスピーディーにお願いしたい。(天草市商工会)
- ・借換えなどに柔軟に対応してほしい。(産山村商工会)
- ・コロナ融資の延長やコロナの売上減少に係るリスクにはもっと分かりやすく周知して欲しい。(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

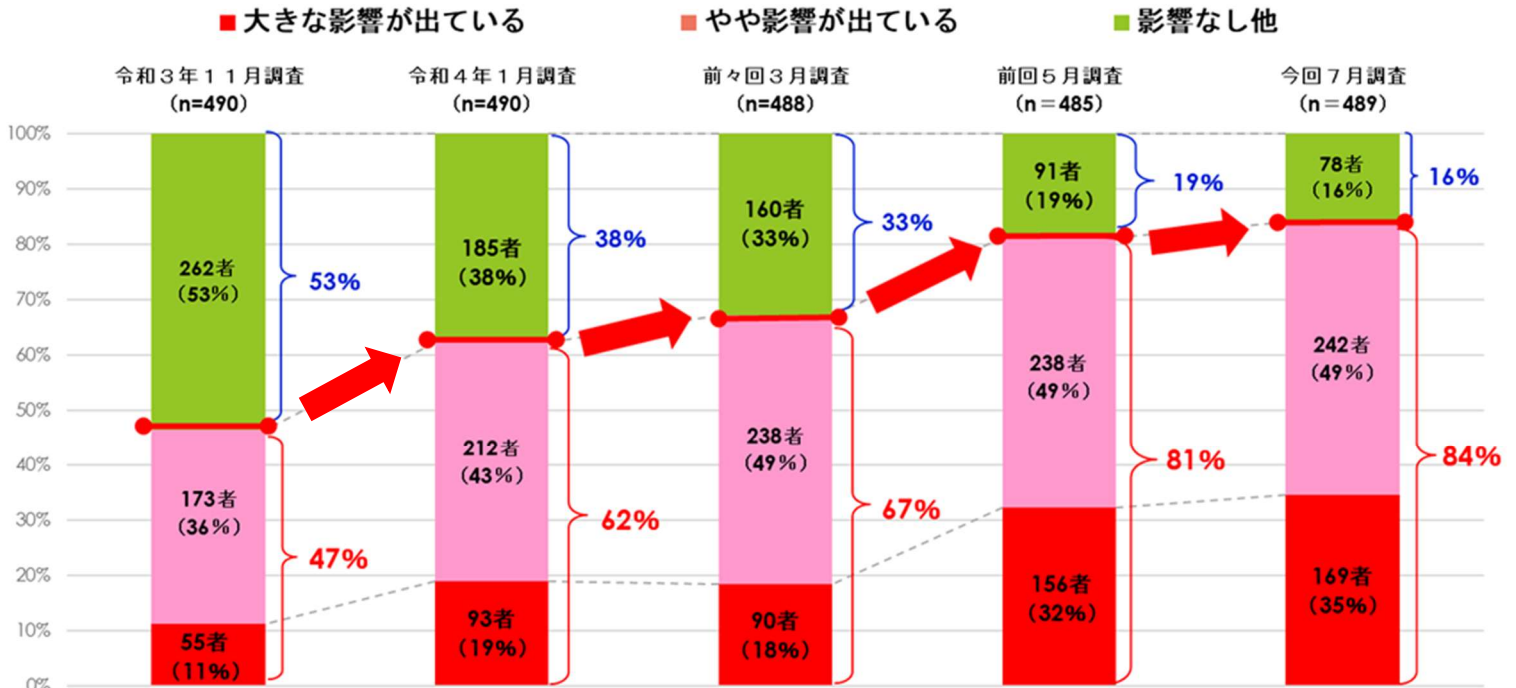
- ・復活支援金、おうえん給付金があったので助かりました。(上天草市商工会)
- ・今後の状況がどうなるかわかりませんので、借入れの条件変更や借換えなどに柔軟に対応してほしいです。(あさぎり町商工会)
- ・実質金利0の融資期間の延長。(八代市商工会)
- ・借入を4つしているが、コロナ禍の状況、戦争等により、先の見えない中で厳しい状況下において、一つにまとめるなどのコロナ対応型の融資制度を作りたいです。(熊本市託麻商工会)
- ・コロナ融資の利子補給延長(3年程度)。(美里町商工会)
- ・コロナ、ロシアのウクライナ侵攻長期化など原料費高は今後も続いていく。原料高に対応した借り入れ制度の創設をお願いしたい。(宇城市商工会)
- ・コロナ融資の債務免除を望んでいる。給付は公平にできない。免除や減免が公平と感じる。(山都町商工会)
- ・借り入れはしないつもりなので特にありません。(宇城市商工会)
- ・事業所側がコロナに感染して営業ができない場合、借入金を途中据え置きできる制度があれば助かる。(氷川町商工会)

【サービス業】

- ・コロナ融資の時みたいに簡素化スピード融資を希望。(氷川町商工会)
- ・日本政策公庫(コロナ特別貸付)運転資金に活用。資金繰り改善につながった。(苓北町商工会)
- ・資金繰りは厳しいが、給付金の補填で助かっている。(美里町商工会)

(6) 原油高、原材料費高、物価高、円安等の経営への影響について
ア 原油高等への影響

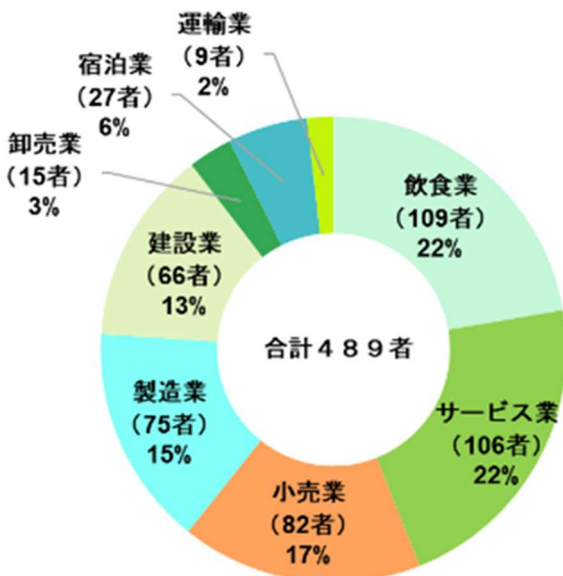
原油高等の影響



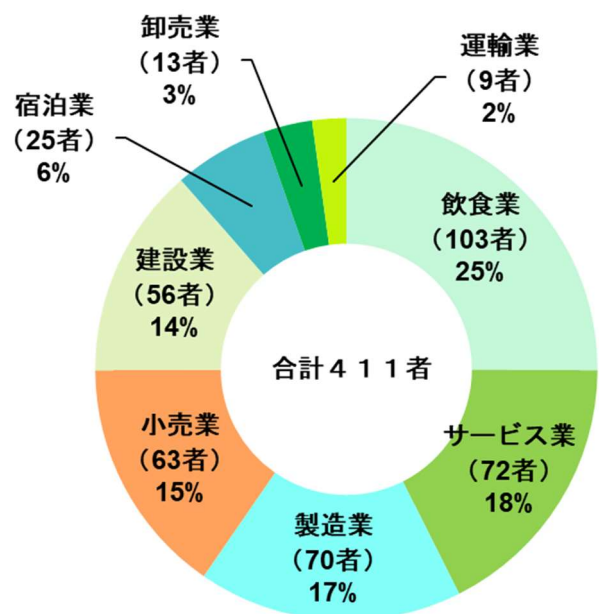
※「影響が出ている」割合が、昨年秋の調査開始以来、47% → 62% → 67% → 81% → 84%と増加している。

※全ての業種で影響が拡大しているが、「影響が出ている」と回答した割合が業種別で特に高くなっているのは、運輸業が9者中9者（100%）、飲食業が109者中103者（94%）、製造業が75者中70者（93%）、宿泊業が27者中25者（93%）であった。

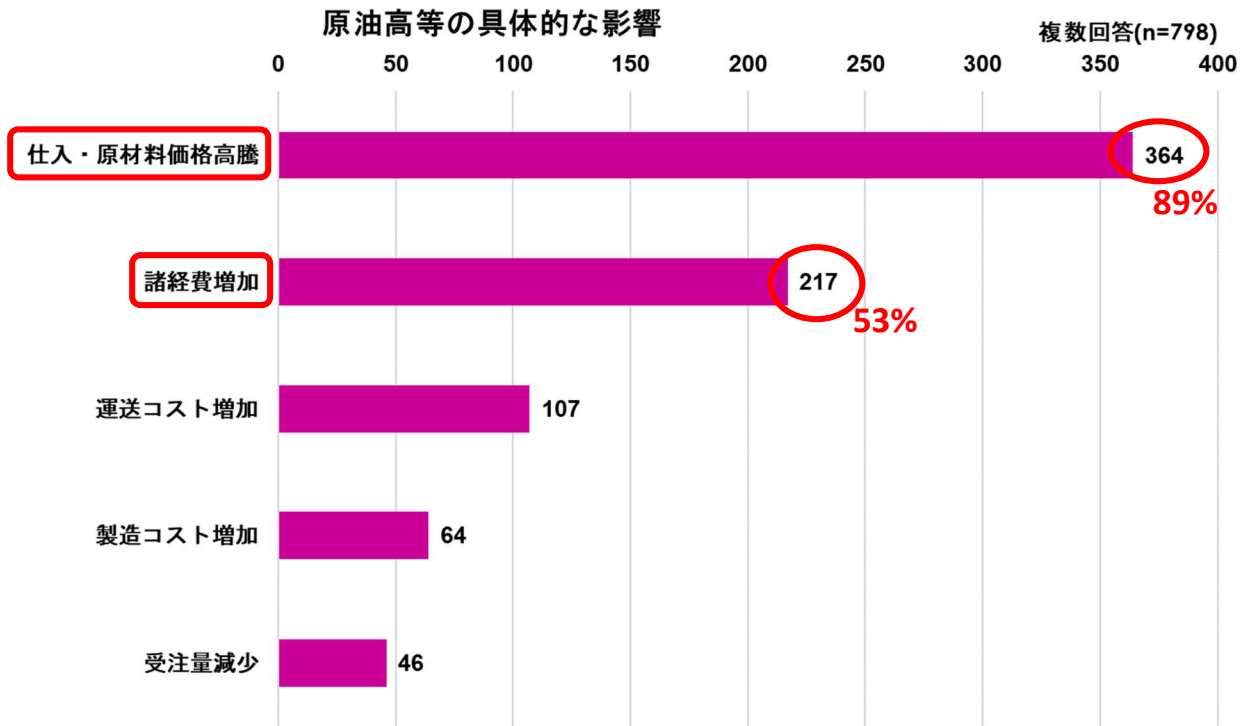
調査業種構成比



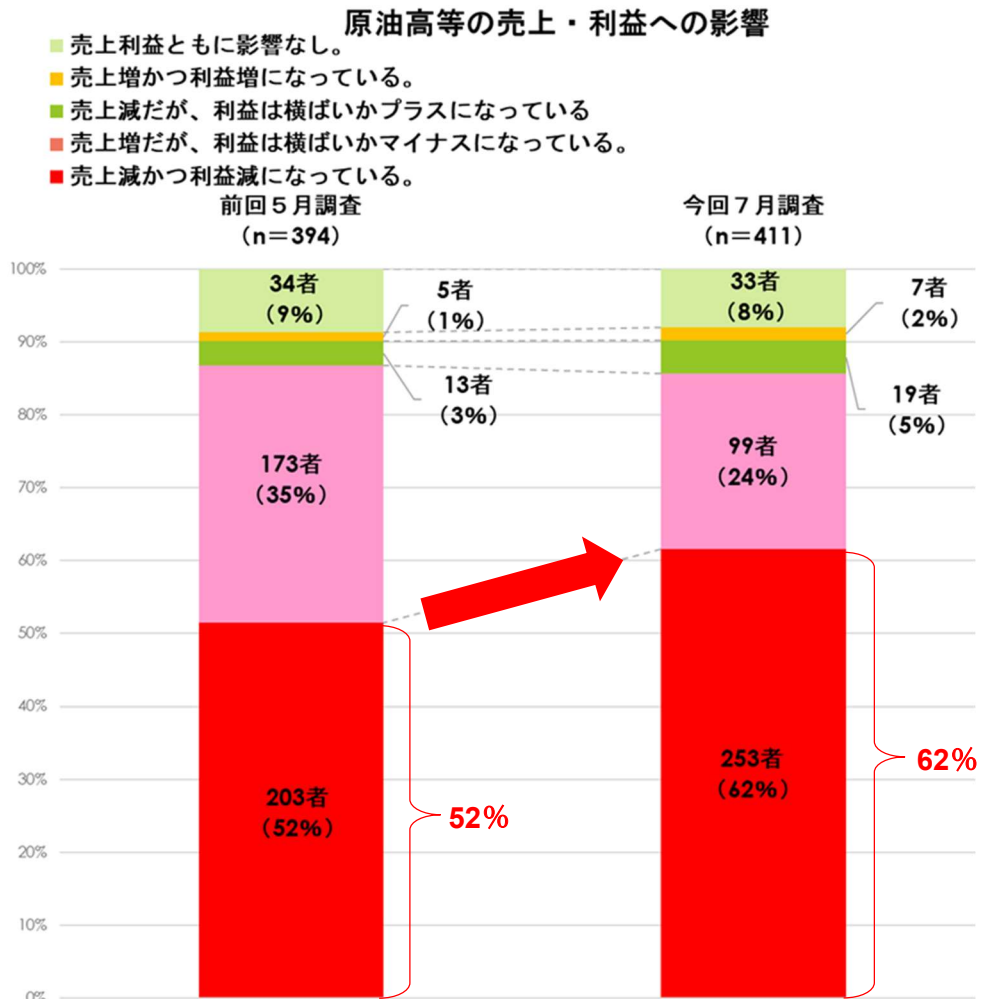
「影響が出ている」業種別割合



イ 原油高等の具体的な影響



ウ 原油高等の売上・利益への影響



※原油高等の長期化により、「売上減・利益減」が253者62%となり、前回5月調査から10ポイント増加している。

[1. 売上減かつ利益減になっている。]

【製造業】

- ・仕入原価は倍増しているが、そのまま売上金額に転嫁できない。転嫁するようなことをすれば、仕事が取れなくなるため調整しながら仕事をしている。予算が厳しい現場が多く、見積りはするが元請業者自体で仕事が取れない状況。(御船町商工会)
- ・小麦粉の仕入れ値が3割近く上がっており、その分、利益が下がっている。(熊本市託麻商工会)
- ・コストは下がる見通しがなく上がるばかり。上がり方が異常で価格に転嫁できずに利益減。原油高がすべてにおいて影響大。(美里町商工会)

【建設業】

- ・材料の仕入れが遅れ、売上げが上げられず売上減となり、物価高により、諸経費増加のため、利益減になっている。(錦町商工会)
- ・軽油の高騰による重機等の燃料費の増加のため。(合志市商工会)

【運輸業】

- ・ガス、ガソリン代がかさんでいる。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・原材料の値上げで新築着工数が減少しているため現場が少なくなっているが、燃料の値上げで配送コストは上がっている。(氷川町商工会)

【小売業】

- ・新車に思っている方が、値上げで高くなっているので買い控えで修理に回っている。(多良木町商工会)
- ・原油高の影響で、ガソリンスタンド販売に影響あり。給油量の減少。(苓北町商工会)
- ・売上減⇒商品価格値下げ⇒粗利減の悪循環である。在庫増もマイナス要因。(錦町商工会)

【宿泊業】

- ・このままの状況であるならば、コロナによる減収と物価高によるコスト増で大きく損失を計上する可能性が高い。(熊本市植木町商工会)
- ・温泉を沸かすボイラーや原材料、ガソリンと全ての経費が上がってしまっている。(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・運送コストの増加により、仕入額の増加。商品に価格転嫁できておらず、売上げ、利益ともに減少している。(上天草市商工会)
- ・メニューの価格をそこまで上げられない、量もへらせない。今までのお客さまとの関係もあるのに、原材料は毎月上がっている。値上げはしたが正直きびしい、一度の値上げでは物価の上昇においつけない。(南小国町商工会)
- ・調理用油、材料費・消耗品費・ガソリン代・電気代・ガス代等値上りで利益減に繋がっている。(苓北町商工会)

【サービス業】

- ・ 様々な分野で値上がりが相次ぎ、節約思考が強まり経済が低迷し始めている（コロナも含む）。
（山都町商工会）
- ・ **建築費の上昇により不動産（特に土地）の購入見送りが増えた。**（合志市商工会）

[2. 売上増だが、利益は横ばいかマイナスになっている。]

【製造業】

- ・ 2年前に値上げをしているので今のところ現状を維持している。（山鹿市商工会）
- ・ 材料費や諸経費の値上りにより、利益が伸びていない。（苓北町商工会）

【建設業】

- ・ **仕入原価の上昇スピードが速く、コスト増加を十分に価格転嫁できていない。**
（熊本市植木町商工会）
- ・ **受注高はあがったが、原材料費高騰のため、利益は減っている。**（山鹿市商工会）

【運輸業】

- ・ 燃料高で利益はマイナス。（宇土市商工会）

【卸売業】

- ・ 物価高の影響が大きく、利益を圧迫している。値上げも影響が心配で、対策が打てない状況が続いている。（熊本市託麻商工会）

【小売業】

- ・ **値上げ幅が大きすぎて、全てをお客様に価格転嫁できていないから。**（熊本市富合商工会）
- ・ 小売業なので、売上げ自体は上がっている。しかしそれ以上に仕入れ、運送コストが上がりすぎて、トータルでは利益がマイナスとなっている。（益城町商工会）
- ・ ガソリン価格が大幅に上昇したため売上げは増加しているが、その上昇分を全て転嫁できていないため利益を削っている。半径20キロぐらいの他店との価格競争でもあるため価格設定は慎重です。（産山村商工会）

【宿泊業】

- ・ 原料費が高くなっているため、値上げしなければ苦しい状況になっている。（南小国町商工会）

【飲食業】

- ・ **客数の増加で売上げは増加しているが、原料費の高騰分に対して十分に価格転嫁が出来ていないので、利益は減少**している。（上天草市商工会）
- ・ 仕入れの値上がり分を販売価格に転嫁できていないため利益が減少している。（産山村商工会）
- ・ 客単価を上げて売上げは少し上がったが、利益は横ばいになっている。（錦町商工会）

【サービス業】

- ・タイヤ製品が軒並み値上げされ仕入れコストが増加している。価格転嫁はおこなっているので売上増減収見込み。(熊本市植木町商工会)
- ・温泉においては重油高騰なうえ入浴者減少のため、売上減、利益減となっている。レストランにおいて売上げは増えているが、仕入原材料が高騰しているため、メニュー価格を値上げしていないものについては利益マイナスである。(天草市商工会)

[3. 売上減だが、利益は横ばいかプラスになっている。]

【製造業】

- ・ウッドショックによる価格高騰により利益は出ている。(湯前町商工会)
- ・経費削減を強化。また、販売価格を上げる事により利益確保に努めている。(熊本市富合商工会)

【卸売業】

- ・価格は値上げしたので利益は確保している。(山鹿市商工会)

[5. 売上利益ともに影響なし。]

【小売業】

- ・コンビニなのであまり影響がない。(高森町商工会)

【飲食業】

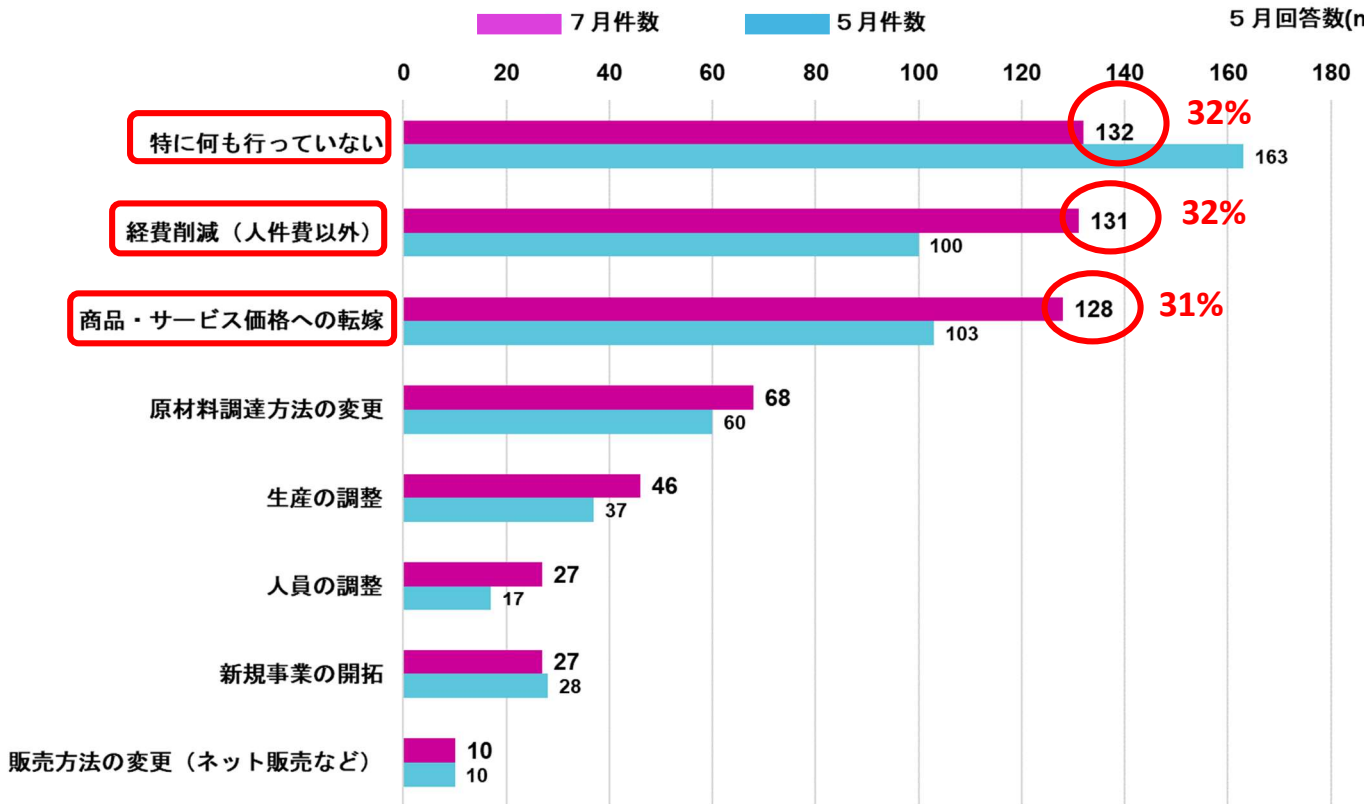
- ・提供する量を調整することで対応している。(西原村商工会)

エ 原油高等の影響に対して現在行っている対策

原油高等の影響に対して現在行っている対策

7月回答数(n=569)

5月回答数(n=518)



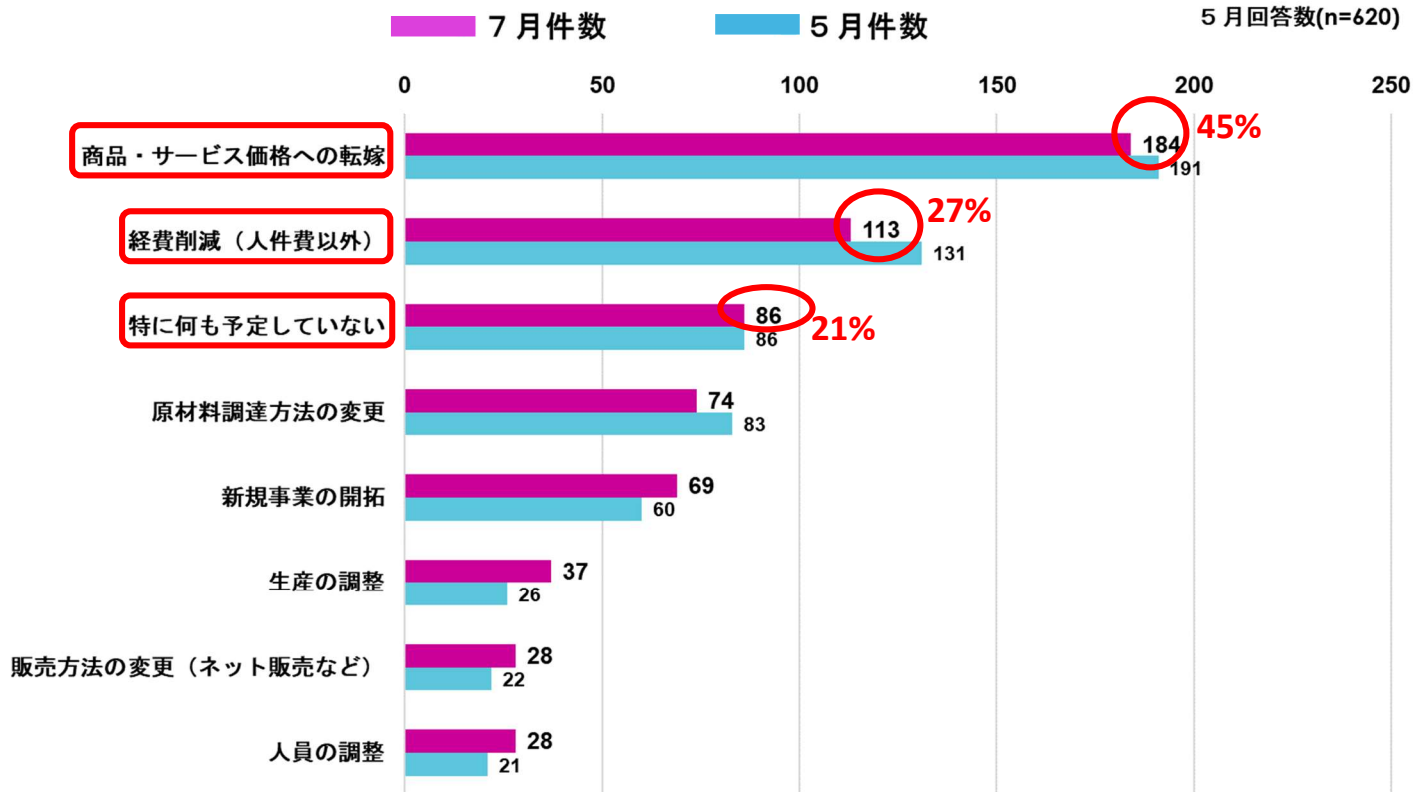
※影響があると回答した411者のうち、「特に何も行っていない」が132者32%と最も多くなっているが、前回5月調査の163者41%より減少しており、「価格転嫁」が128者31%と前回の103者26%より増加している。

オ 原油高等の影響に対して今後予定している対策

原油高等の影響に対して今後予定している対策

7月回答数(n=619)

5月回答数(n=620)



※影響があると回答した411者のうち、「価格転嫁予定」が184者45%と最も多いが、この2ヶ月で価格転嫁が進んだことから、前回の191者48%より減少している。一方で、「予定していない」は86者21%と前回の86者22%と同程度となっている。

<原油高等に対する国・県等への意見・要望>

【製造業】

- ・ 末端価格が上がらないと間に挟まれている中小企業がツライ目にあうだけ。(玉東町商工会)
- ・ 肥料原料価格高騰対策の原料の対象が少なすぎる。対象の幅を広げて欲しい。大手メーカーだけに絞っているように見える。(玉東町商工会)

【建設業】

- ・ コロナ対策同様に重要な問題だと思うので原油価格の安定化に積極的な対策をしてほしい。
(熊本市植木町商工会)

【運輸業】

- ・ 原油購入の助成金を要望します。何かしら補助がほしい。(和水町商工会)

【宿泊業】

- ・ 宿泊施設のボイラー等に使用する重油などに購入助成等実施してほしい。(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・ 原油が下がるように、もう少し原油に補助金を！(南小国町商工会)
- ・ 事業継続するためには非常に大きな問題となっている。何らかの支援をして欲しい。
(熊本市託麻商工会)
- ・ 再生エネルギーでは間に合わないので、一時的原発再稼働をお願いします。(熊本市河内商工会)
- ・ 原油高は漁業者の漁船の燃料代高騰に繋がり、魚の仕入れ価格にも跳ね返ってくるのが予想されるので(当店にも間接的に影響)、**原油高で困る業種に対する何らかの支援が必要**である。
(宇城市商工会)

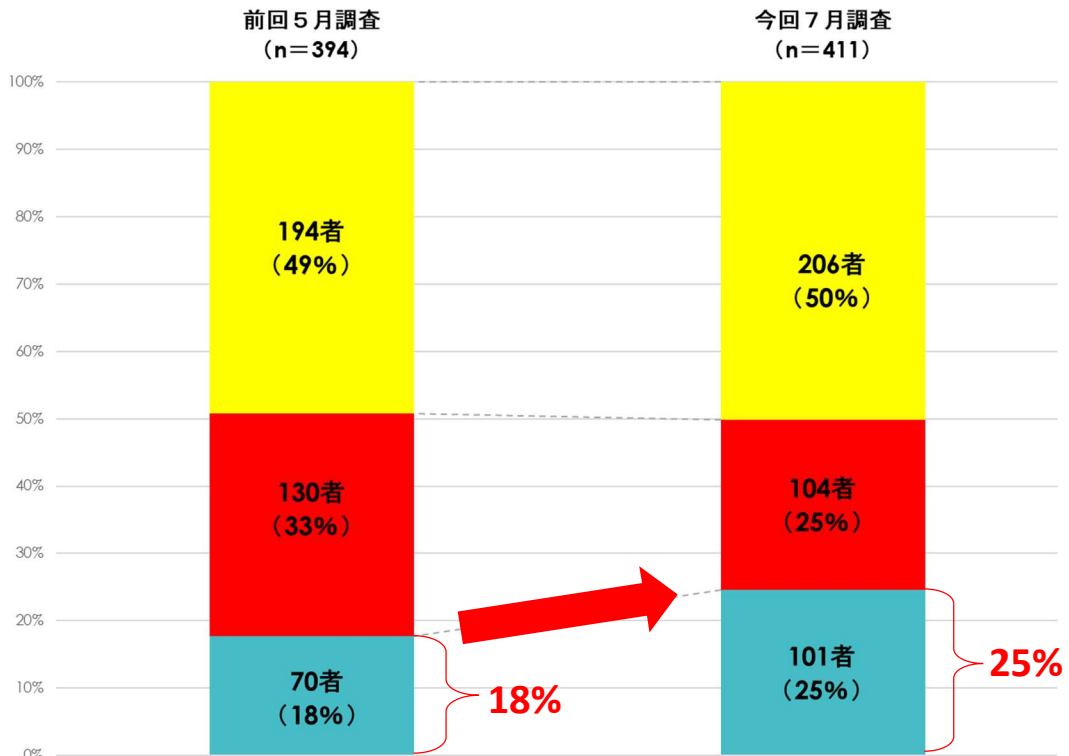
【サービス業】

- ・ ガソリンが高いので値下げをしてほしい。車は受注生産であり半導体の影響で納車が遅い影響である。半導体の欠品が多い。半導体の供給を円滑にしてほしい。TSMC完成が期待できる。
(玉名市商工会)
- ・ 原油高騰によって様々な商品が値上げされ、価格転嫁したいが値上げすると利用できないお客様も出てくるので、国全体の賃金上昇しかないと思う。(美里町商工会)

カ 価格転嫁の状況

価格転嫁の状況

- 価格に転嫁できていないが、今後、価格転嫁を予定（検討）している。
- 価格に転嫁できておらず、今後もその予定はない。
- 価格に転嫁できている。



※ 「価格転嫁できている」が101者25%となり、前回調査の70者18%より31者7ポイント増加している。

[1. 価格に転嫁できている。] <具体的な内容>

【製造業】

- ・ 全ての売上げに転嫁できているわけではないが、仕入原価の値上げを説明しお互いの協議にて金額決定を行っている状況。平均して30%値上げ。(御船町商工会)
- ・ 15%程度で、お客様も理解しておられる感じ。(錦町商工会)
- ・ 8%値上げをいたしました。その反動で売上げが一時的に低下しましたが、その後徐々に回復している。(熊本市城南商工会)
- ・ 10%値上げ。少しの客離れはあったものの、理解してくれるお客様が多かった。(熊本市富合商工会)
- ・ 15%~20%(原価の上げ幅はこれ以上)。理解はしていただいているものの、限界はある。(玉東町商工会)
- ・ 5月に10%程度値上げをした。お客さんも理解はしてくれている。(産山村商工会)

【建設業】

- ・ 18%。高騰しているため理解していただいている。(相良村商工会)
- ・ 公共工事の場合は、原材料が値上がりすると、その部分をみてもらえる。但し、個人のお客様の場合は、暇な時期はあまり利益が出なくても、仕事をさせて頂くだけでも有難く価格に転嫁していない。(熊本市富合商工会)
- ・ 値上げは5%程度。希望は10%。お客様の反応は「しょうがないですね」が一番多い。中には予定していたものよりグレードダウンしたり、規模を縮小される方もいる。また、金属関係は値上がりのスパンが短く、見積書の有効期限を1か月としているが、1か月を待たずに見積額の変更をお願いすることもある。(大津町商工会)

【卸売業】

- ・ 3%値上げをしたが特に影響はない。(山鹿市商工会)

【小売業】

- ・ 1割ほどメーカーからの価格が上がっている、絶対に必要な商品という事で買いに来てもらっているのをお客様も納得している。(多良木町商工会)
- ・ 値上げは5%~10%程。今のところ影響なし。(多良木町商工会)
- ・ 燃料価格は最低限の利益を確保しながら仕入値に連動して値上げにより価格転嫁しています。値段が上がったことは理解されていますが満タン給油が減り、数量指定にて給油する客が増えています。(産山村商工会)

【宿泊業】

- ・ 5%位。本来はもう少し転嫁したいが、価格とサービスのバランスが難しい。(南小国町商工会)

【飲食業】

- ・ 販売価格を1割上げた。お客様はあまり気にしてないみたい。(菊池市商工会)
- ・ 2割値上げをおこないましたが、国全体に価格が上がっているし理解をして頂いている。(多良木町商工会)
- ・ 5%ほどの値上げができています。お客様には変化はわからないようにしている(セット料理は工夫して品数を減らさないようにしている)。(宇城市商工会)
- ・ 全体を上げたのではなく、仕入れが上がった商品を上げています。お客様と話をした時、物価が上がっているからしょうがないと言って頂きました。(菊陽町商工会)

【サービス業】

- ・ 10%の値上げ(一部商品のみ)。特に値上げについてのクレームはない。(天草市商工会)

【2. 価格に転嫁できておらず、今後もその予定はない。】 <具体的な内容>

【製造業】

- ・ 価格転嫁が厳しい、納品先が理解を示してくれない。(熊本市河内商工会)
- ・ 顧客が離れることを考慮すると値上げ出来ない。(苓北町商工会)
- ・ 今現在の価格でお客様が満足していらっしゃるため、今は考えていない。(熊本市植木町商工会)

【建設業】

- ・価格転嫁の問題は、取引先との関係が崩れる恐れがあるので、簡単に価格を上げることが出来ない。(熊本市植木町商工会)
- ・他社からの下請事業なので相手が理解して対応をしてくれない限り、そのまま続けることになる。受注も相手次第であり、今のところほぼ変わらないため、経費を削減することを行っているところ。(錦町商工会)
- ・元請に請求できない。(熊本市天明商工会)

【運輸業】

- ・タクシー業のため、価格設定は自社だけの判断でできないため。(天草市商工会)
- ・貸切バス運賃は上限下限が決められているため。(山都町商工会)

【小売業】

- ・お客様の負担増を考えると急激な値上げはできないから。(熊本市富合商工会)
- ・仕入値がどこまで上がるかわからず、値上げだけをしてもお客様の足がさらに遠のいてしまう。(美里町商工会)

【飲食業】

- ・まだどうにか営業できているのでしばらくはこのまま頑張りたいと思います。(あさぎり町商工会)
- ・弁当屋なので10円の値上げでも消費者は離れる。(熊本市託麻商工会)
- ・他の同業者が値上げに踏み切らない限り当店が先駆けて値上げに踏み切るのは困難。値上げすると顧客が当店を敬遠し、客足が更に遠のくことを懸念している。(宇城市商工会)
- ・価格の変更はとてもデリケートなところなので値上げすることに抵抗があるし、お客様の反応も怖い。(産山村商工会)

【サービス業】

- ・他のお店が値上げしていないので、自ら値上げ出来ない。(熊本市河内商工会)
- ・大手は価格据え置きのため、価格を上げると客が逃げる。(多良木町商工会)
- ・サービスの提供時間で調整する。(益城町商工会)

[3. 価格に転嫁できていないが、今後、価格転嫁を予定(検討)している。] <具体的な内容>

【製造業】

- ・生産資材が25%程上昇している為、上昇分の転嫁を6月から予定していたが踏み止まっていた。こうしながら影響が長引いており次月受注から値上げせざるを得ない。(山都町商工会)
- ・1度春に値上げをしたが原材料はそれから何度も値上げされているため転嫁が追いついていない。10月くらいに5%くらい再び転嫁しなければいけないだろう。(宇土市商工会)

【建設業】

- ・10%程度(現在の請負額の)既に交渉中である。(菊陽町商工会)

【運輸業】

- ・ 早急に、値上げをしたいのですが、簡単に出来ることではなく荷主と協議しながら、割合、時期を検討します。(天草市商工会)

【卸売業】

- ・ 仕入れ価格の上昇分(10から30%)をそのまま転嫁予定。(熊本市託麻商工会)

【小売業】

- ・ 全体で2割程度値上げが出来ればよいが、現在の消費マインドと競合を考えると値上げ時期を具体的に予定できずにいる。(熊本市植木町商工会)
- ・ 価格をあげるとすれば、秋くらいに5~7%と考えている。(益城町商工会)

【宿泊業】

- ・ 価格転嫁は少しずつおこなっているが、転嫁しきれていない。また、上昇のペースが早いので適正な粗利の確保は困難である。(熊本市植木町商工会)
- ・ 今秋、値上げを予定している。1割ほど上げる予定。(南小国町商工会)
- ・ 判断が難しく予定が立たない。(水上村商工会)
- ・ 20%UP。令和5年4月を予定。(天草市商工会)
- ・ 値上げがしにくいため食事の量を減らすなどして価格転嫁としたい。時期は9月頃を予定。(産山村商工会)

【飲食業】

- ・ 価格転嫁をすると、お客様の来店が減少することが懸念されるため、現在は検討中である。また3~5%程度の値上げを検討しているが、時期については未定である。(熊本市託麻商工会)
- ・ 価格への転嫁を出来るだけ早く行いたい、顧客への周知を行い、その後に実施しようと思っている。時期・値上幅については未定。(阿蘇市商工会)
- ・ 時期はまだわかりませんが1割程度は価格を上げないと厳しいかと思えます。(あさぎり町商工会)
- ・ 今年の秋くらいに5~10%程度を検討している。(益城町商工会)
- ・ 資材、食材が2割~3割上がっている、その程度は上げたいが今のところ様子見。(菊陽町商工会)
- ・ ほぼ全員を最低賃金で雇っている、5%の値上げを検討している。(山都町商工会)
- ・ 8月に値上げした飲食店が多いが、他の経営者に聞いたり、その様子を見たいと思っている。(熊本市植木町商工会)

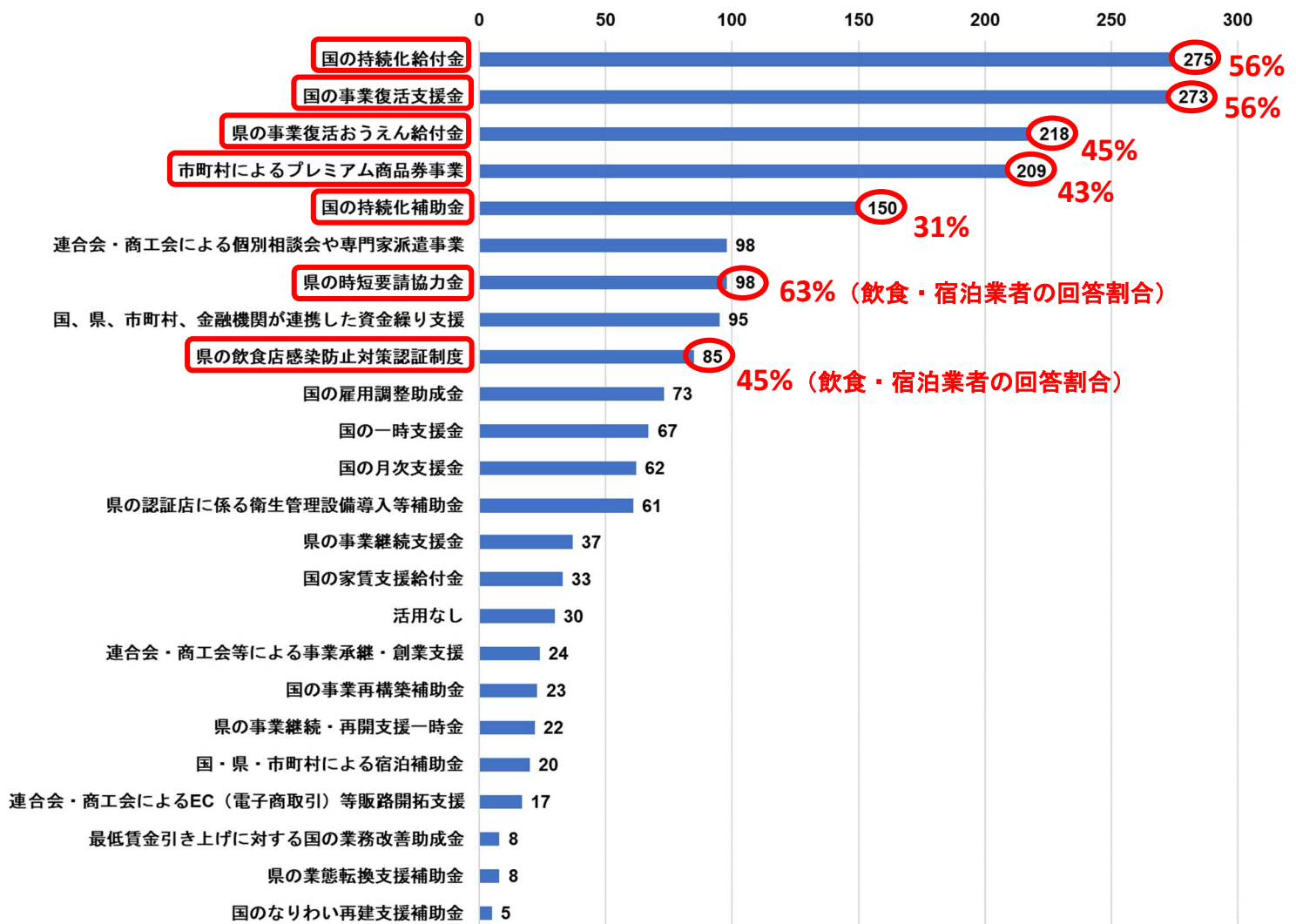
【サービス業】

- ・ 価格に関しては、他の事業所を見てから決める予定である。(熊本市城南商工会)
- ・ 1割位を予定。時期は他の同業者の動向を確認して行う。(上天草市商工会)

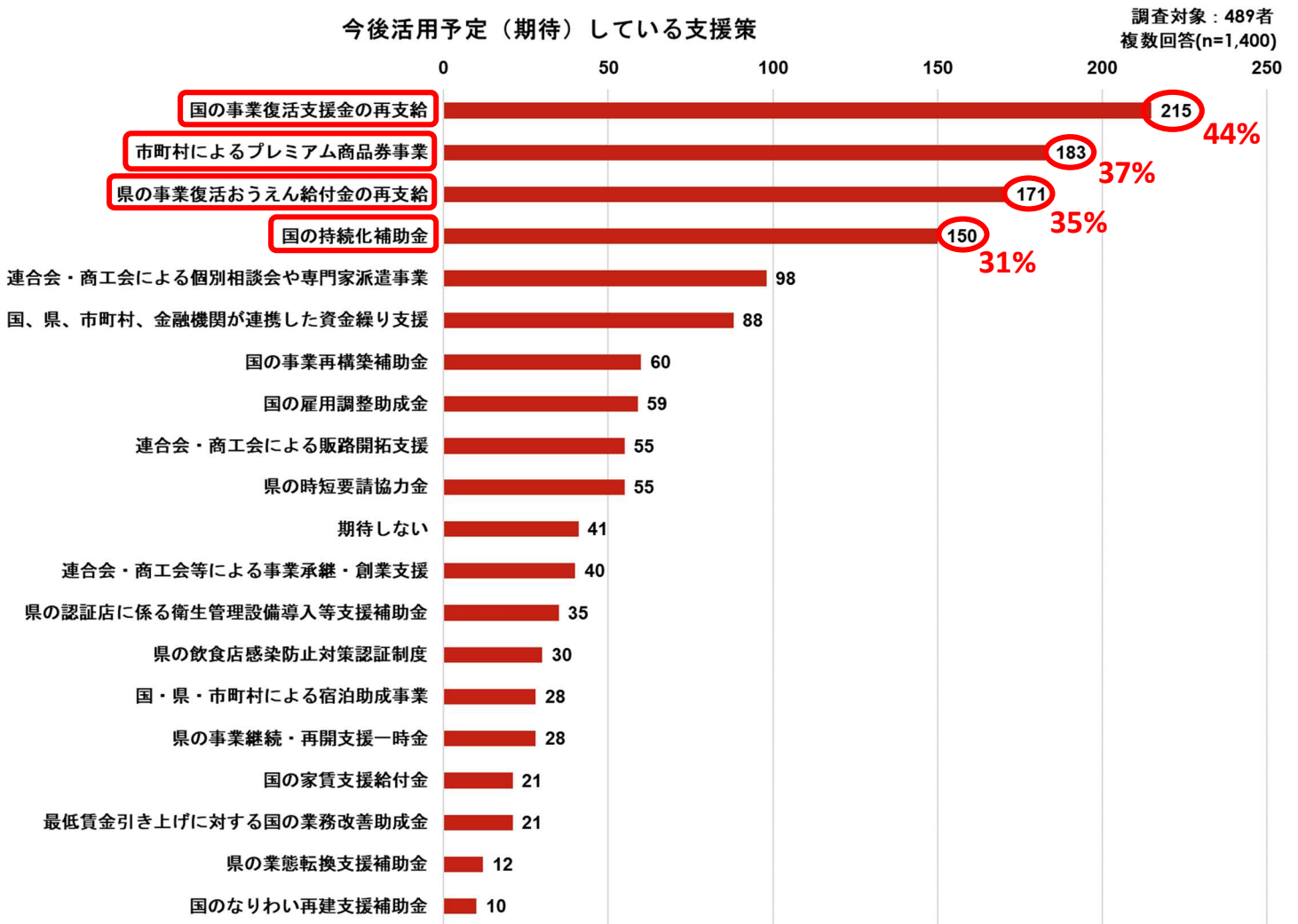
(7) 国、県、市町村、金融機関、商工会等が行う支援策で既に活用したもの
(事業継続に効果があったもの) について

支援策で既に活用したもの (事業継続に効果があったもの)

調査対象 : 489者
複数回答(n=1,991)

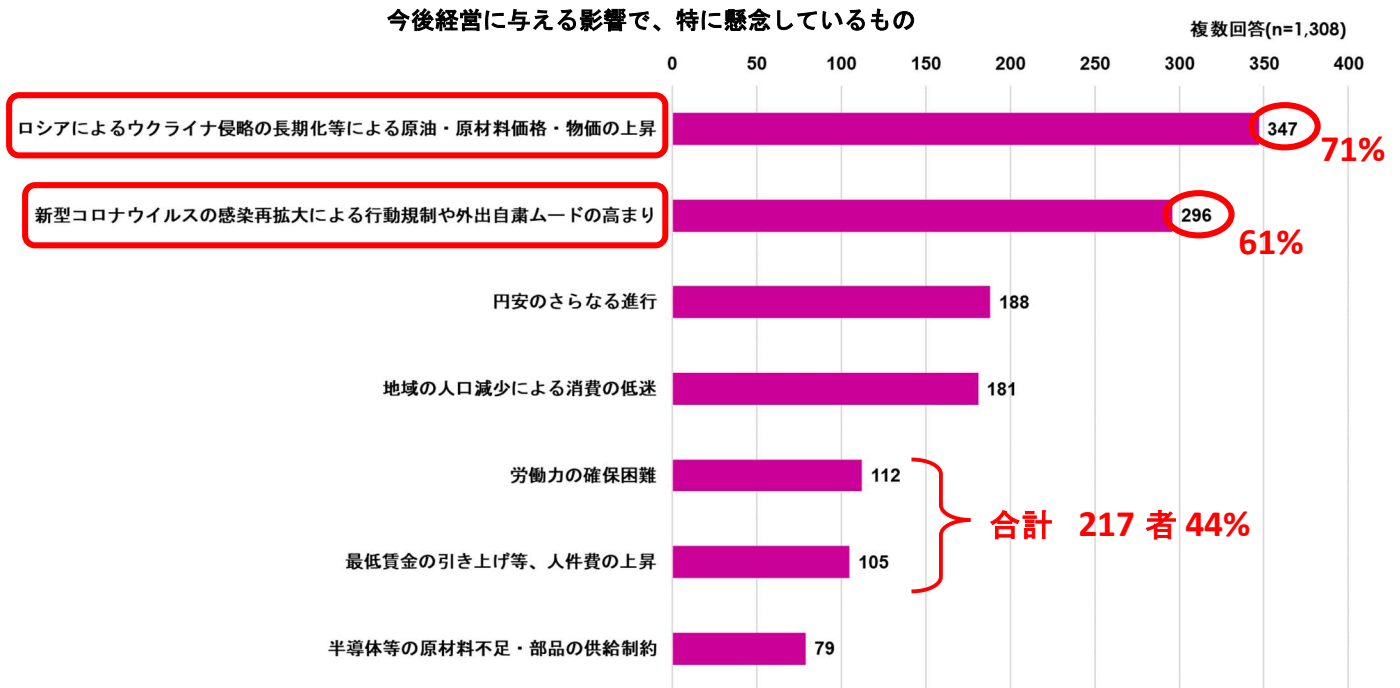


(8) 今後活用を予定（期待）している支援策について



※第7波急拡大を反映してか、「国の事業復活支援金」「県の事業復活おうえん給付金」の再支給を期待する回答がそれぞれ44%、35%と高くなっている。
また、需要喚起効果の高い「市町村によるプレミアム商品券事業」を期待する回答も37%と依然として高い結果となった。

(9) 今後経営に与える影響で、特に懸念しているもの



※今回初めての調査項目であるが、「原油高騰」347者71%、「コロナ再拡大」296者61%の2項目が突出して多くなっている中、「労働力確保」「最賃等人件費上昇」が合わせて217者44%となっており、人材確保と人件費の上昇を懸念する回答も一定程度あった。

<具体的な内容>

【製造業】

- ・今後も原材料価格が増加すると事業の継続が困難となる。(南小国町商工会)
- ・社内で主体となって動いている職人さんの高齢化とその職人さんの後継者不足。
(南小国町商工会)
- ・円安、物価高騰で原価は上がるばかり。コロナ禍の影響などで当社の大きな売上げであった店舗の仕事も激減。それでも、存続していくには人材の確保、人件費確保が必須となる。
(御船町商工会)
- ・人口減少に伴う地域の活力の減退が地域経済の低迷に繋がっていく。(山都町商工会)
- ・従業員の高齢化が進んでおり、従業員の確保が大きな課題となっている。(水上村商工会)
- ・最低賃金引上げによる人件費増。(甲佐町商工会)
- ・労働力の確保困難。弊社も従業員の高齢化が進んでいる。求人を出しても肉体労働のためか、なかなか20～30歳代の入職者がこない。入社してもあまり長続きしない傾向にある。
(天草市商工会)
- ・コロナ前に開催されていたイベント等が、コロナ終息後も以前のように開催されなくなるのではないかという懸念。(熊本市北部商工会)

【建設業】

- ・燃料費の上昇は大きな問題で、この状態が続けば利益の減少が続き経営状況の悪化に繋がってしまう。**雇用についても、人材確保が難しい**と感じている。(熊本市植木町商工会)
- ・労働力の確保困難。(熊本市北部商工会)
- ・**T S M C 進出により、新卒者がそちらに流れ、建設業に入職しなくなるのでは？**
(阿蘇市商工会)

【運輸業】

- ・原油価格高騰、トラックドライバーの確保困難。(和水町商工会)
- ・**最低賃金の引き上げ**。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・**円安のさらなる進行。輸入仕入れがあるので**。(合志市商工会)
- ・社員の確保が出来ない。(多良木町商工会)
- ・従業員の高齢化に伴い求人を出しているがなかなか来ない。(氷川町商工会)

【小売業】

- ・**過疎化における従業員の確保が困難**。(南小国町商工会)
- ・半導体不足で部品の供給に時間が掛りお客様をお待たせしている。自動車を扱うのでガソリン高騰は会社への負担が増加している。(熊本市託麻商工会)
- ・利益が減少している中、仕入れ値の増加や最低賃金の引上げが実施されれば、事業の継続が厳しい。(和水町商工会)
- ・**人口減少**。(甲佐町商工会)
- ・自粛ムードは変わらないので、地域衰退を懸念している。(長洲町商工会)
- ・**最低賃金の引上げ**。(上天草市商工会)

【宿泊業】

- ・労働力確保のための人件費上昇になる。販売価格の上昇による顧客確保。自転車操業になり兼ねない。後に後継者問題へつながると思う。(南小国町商工会)
- ・**ロシアによるウクライナ侵略による原材料の高騰**。(天草市商工会)

【飲食業】

- ・人口が少ない町であるため、人手不足が深刻。外国人技能実習生制度を検討している。
(南小国町商工会)
- ・原材料の高騰を価格転嫁できないため、利益率が薄まることによるキャッシュの減少による倒産。(和水町商工会)
- ・**新型コロナウイルスの感染再拡大による行動規制や、外出自粛ムードの高まりが懸念**されます。
(阿蘇市商工会)
- ・コロナ禍より飲食店の従業員の確保が難しくなっている。予定が入ってもキャンセルになるなど。(菊陽町商工会)

- ・馬は生きたままの輸入（生体輸入）をしており、これまで多くを輸入していたフランスからの輸入がなくなった。理由はロシア上空を飛行することができないため。このままでは供給が追いつかず、更なる馬肉の高騰が予想される。（大津町商工会）
- ・**第7波の長期化による消費者の行動自粛ムード、原料高騰の長期化。**（宇城市商工会）
- ・ロシアのウクライナ侵攻の長期化により、漁業家の漁船における原油代、養殖魚の飼料代が高騰すれば、魚の仕入価格高騰に反映されるなど魚を扱う飲食店も間接的に被害を受けるため。（宇城市商工会）
- ・コロナ禍を契機として新事業を思い切って展開したいと考えているが、時給をいくら出しても飲食店はきついというイメージがいつからかついてしまったので、中々人が集まらない。（熊本市植木町商工会）

【サービス業】

- ・**人手がおらず営業縮小せざるをえない。**（南小国町商工会）
- ・半導体に関する部品の値上がりと納期の遅れ。（熊本市河内商工会）
- ・最低賃金だけ引き上げても、扶養内で働く方は勤務日数が減るだけで、収入上昇につながりません。扶養控除見直しなども同時に改正しないと意味がないように感じます。個人的には人件費のみ上がり、別にスタッフを雇うにも中途半端な募集しかかけられず、スタッフ不足の懸念はあります。（玉東町商工会）

（10）国・県・市町村・金融機関等に対する意見や要望について

【製造業】

- ・これからも経営の悩みについていつでも気軽に相談できる機関であってほしい。（宇城市商工会）
- ・業種に応じたの給付金を出して欲しい。融資の返済猶予。食品製造業に対しての支援。（美里町商工会）

【建設業】

- ・**なかなか知ることのできない補助金等の情報を発信して欲しい。**（益城町商工会）
- ・補助金や支援金など利用できるものは利用していきたい。（熊本市城南商工会）

【運輸業】

- ・温かい小規模事業者への目配りをお願いします。（天草市商工会）

【卸売業】

- ・**国や県の今までどおりの助成金、支援金が大変助っているので、今後もお願いしたい。**（八代市商工会）

【小売業】

- ・市補助金などで一般家庭への支援を行うことで消費喚起を促してほしい。(八代市商工会)
- ・固定資産税、住民税、国民保険料等の税金を緩和してほしい。(玉名市商工会)
- ・ECやネット広告、サブスクタイプのサービスに対応する補助金の選択肢があると(少額でも)とても嬉しいです(IT導入補助金は少々使い勝手が悪く、申請を見送った)。(玉名市商工会)
- ・商工会の給付金申請支援は大いに助かった。(美里町商工会)

【宿泊業】

- ・金融機関に対して元金返済を先延ばしにして欲しい。(八代市商工会)
- ・国の事業再構築補助金申請に取り組んでみたい。(苓北町商工会)
- ・長期的な支援策を考えてほしい。DXの推進を進めてほしい。(天草市商工会)

【飲食業】

- ・商工会は相談しやすい場所で相談にのってもらったりして助かっています。飲食店は特に影響を受けやすい業種の一つですので、今後も支援をお願いします。(あさぎり町商工会)
- ・厳しい状況下で、様々なご支援をいただいている国、県、市、商工会には感謝しております。先の見通しがつかなく、不安ですが何とか頑張るしかないと思っております。コロナウイルス感染症が終息した時、飲食店が頑張っていけるような対策をお願い致します。
(熊本市託麻商工会)
- ・第7波で自主規制をされている方が多く飲食をされる方が激減しているので、まん延防止措置をお願いします、給付金を出してほしい。(熊本市河内商工会)
- ・新分野進出や事業承継を含め、事業再構築補助金を申請中である。(苓北町商工会)
- ・国の事業再構築補助金の申請を検討していきたい。(苓北町商工会)
- ・大きな宴会場を持つ飲食店が大打撃を受けている。大人数での宴会などを止めるように要望する時はちゃんと補償してほしい。グループ補助金で店舗を新しくしていて(借金)、このままではもちこたえられない。(宇土市商工会)
- ・現場を見にきてほしい。(天草市商工会)
- ・経済の回復という観点から、時短等でなく通常営業しながら協力金支給は検討できないか。
(長洲町商工会)

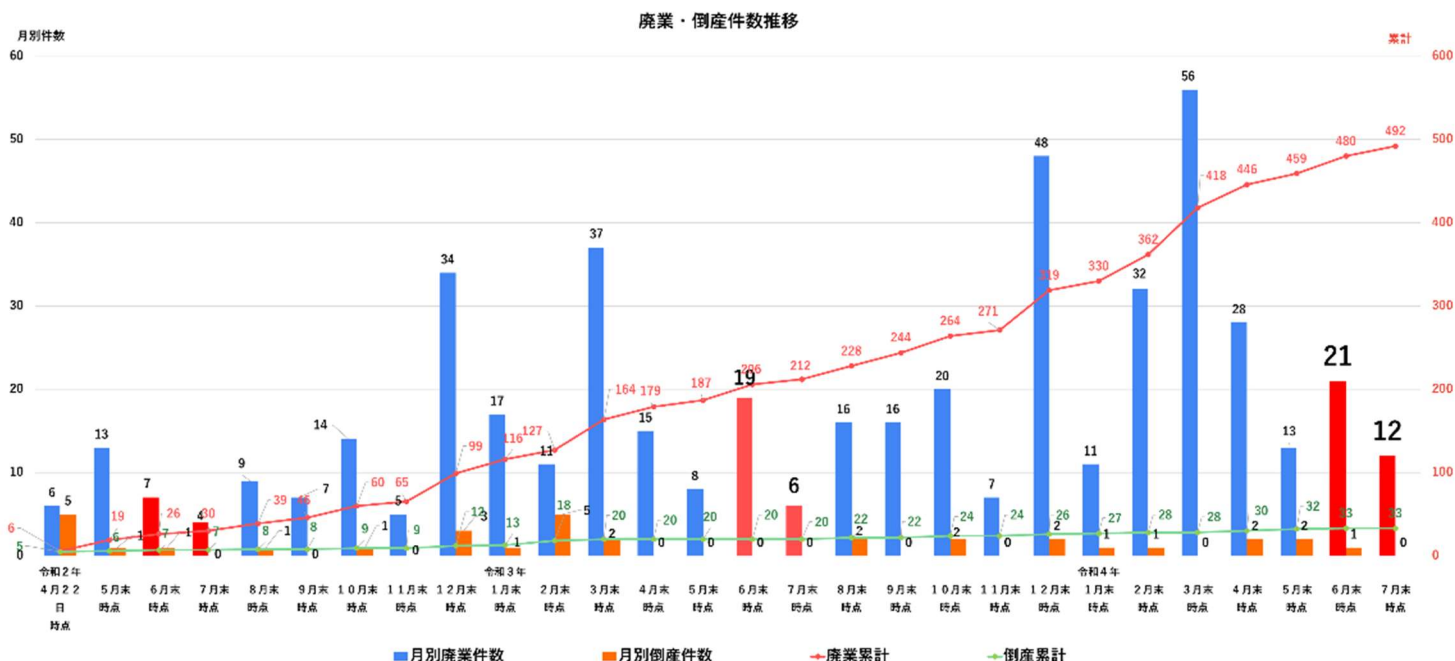
【サービス業】

- ・自営業者は休業イコール、マイナス営業になります。濃厚接触者は感染者と違って保険も出ないので、休業補償の補助金を作してほしい。(水上村商工会)
- ・飲食業だけではなく他の業種も救済してほしい。(美里町商工会)
- ・最低賃金の上昇。賃金を上げるのは企業の利益が上がり、人材の成長があったとき。
(天草市商工会)
- ・地域が生き残れるようにしてほしい。就職先を地元にとどまっていただく対策をしてほしい。また、半導体の影響を解消してほしい。(玉名市商工会)

2. 廃業・倒産の状況

(県内49商工会の令和4年4月1日現在の会員18,116者を対象に月末時点で把握した数値)

・ **廃業 492件** ・ **倒産 33件**



※コロナ禍が長期化する中で、廃業件数は6月21件、7月12件となり、それぞれ1年前、2年前の同月比で増加傾向にあり、調査開始以来の累計では492件となった。一方、倒産件数は6月1件、7月0件と低く抑えられている。

※「廃業・倒産」の定義

廃業：資産が負債を上回る状態での自主的な事業廃止

倒産：企業が債務の支払不能状態に陥り、経済活動を続けることが困難になった状態

3. 熊本県商工会連合会の相談対応状況

(1) 県事業を活用した個別相談会の開催

【相談対応件数：2,778件】

- ・開催時期 令和2年4月13日～令和4年7月31日時点 1日6時間
- ・開催回数 634回
- ・うちホテル旅館開催型 11回
※商工会会議室に加え、経営状況の厳しいホテル旅館会議室も利用
- ・対象者 熊本地震や令和2年7月豪雨災害、新型コロナウイルス感染症の拡大に影響を受けた中小・小規模事業者
- ・相談対応者 中小企業診断士、社会保険労務士、特任経営指導員等
- ・対応内容 金融相談（資金繰り等）、労務相談（雇用関係等）、経営相談（給付金・補助金や各種支援策の活用等）、その他

(2) 県事業を活用した専門家派遣の実施

【派遣件数：463件】

- ・実施期間 令和2年9月15日～令和4年7月31日時点
- ・対象者 熊本地震や令和2年7月豪雨災害、新型コロナウイルス感染症の拡大に影響を受けた中小・小規模事業者
- ・相談対応者 エキスパートバンク登録専門家等
- ・対応内容 金融相談（資金繰り等）、労務相談（雇用関係等）、経営相談（助成金や支援策活用、経営改善、事業継続、事業承継等）、その他